

# 2020年卒 マイナビ学生就職モニター調査 3月の活動状況



2019年4月

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
- 実施期間 : 2019年3月26日～2019年3月31日まで
- 調査対象 : 2020年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生
- 調査方法 : Web上のアンケートフォームより入力

## □モニター属性データ

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
文系男子	1,102	454	41.2%
理系男子	1,210	679	56.1%
文系女子	1,112	613	55.1%
理系女子	1,188	678	57.1%
総計	4,612	2,424	52.6%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
関東地区	1,786	914	51.2%
東海地区	433	224	51.7%
関西地区	979	534	54.5%
上記以外のエリア	1,414	752	53.2%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率	
学部	理系:機電系	233	108	46.4%
	理系:情報系	224	104	46.4%
	理系:土木・建築系	161	65	40.4%
	理系:化学系	163	80	49.1%
	理系:薬学系	190	119	62.6%
	理系:その他理系	500	251	50.2%
	院	理系:機電系	197	126
理系:情報系		73	54	74.0%
理系:土木・建築系		52	32	61.5%
理系:化学系		242	177	73.1%
理系:薬学系		52	35	67.3%
理系:その他理系		311	206	66.2%

## 【3月のTOPICS】

### ～1次面接を受験した学生は66%、受験社数平均も前年より増加し2.2社に～

3月の活動状況を聞いたところ、前年同様ほぼ9割の学生が個別企業セミナーに参加していた。1次面接を受験した学生は66.0%で前年より増加、1次面接の結果通知を受けた学生も55.3%と半数を超え、一部で選考が始まっているようだ。エントリーシートを提出した社数や面接を受けた社数の平均も前年同月より増加している。現時点で第一志望の企業の就職活動進捗状況でも26.8%が1次面接以降まで進んでいた。学生はセミナーに面接にと忙しく活動しており、3月の1ヶ月にかかる交通費・宿泊費は年々増加している。前年より厳しくなると考える学生が増えたこともあり、多くの学生が積極的に活動する状況がしばらく続きそうだ。

- (P. 5) 3月にかかった交通費・宿泊費の平均は約3万円。4年前と比較すると約2倍に増加
- (P. 7) 先輩に比べて就職活動は「厳しくなる」と考える学生が、「楽になる」と考える学生を3年ぶり上回る
- (P. 20) エントリーした企業のセミナーを予約するかどうかは、志望度より都合の合う日程かを優先する学生が多数
- (P. 24) 企業のデータについて「月平均の残業時間」や「年間休日数」を公開してほしい学生は全体の4割超
- (P. 26) 10連休(4/27～5/6)までに就職活動を終えるつもりの学生は約2割。特に理系男子は3割強が終えるつもりと回答
- (P. 27) 希望する働き方で「新卒で入社する会社で長く勤めたい」と答えた学生が12年ぶりに7割を切る

## ■集計方法

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答数の文理男女構成比を、2020年3月卒業予定の大学生・大学院生の比率と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は2018年12月公表の平成29年度学校基本調査より、大学3年生・院1年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とは:アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

## ■□各種調査はWEB上でも順次公開中！□■

人事担当者のための新卒採用支援情報サイト 新卒採用サポネット <https://saponet.mynavi.jp/>

## ■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 マイナビ 社長室 リサーチ&マーケティング部

TEL:03(6267)4571 / E-mail:myrm@mynavi.jp

INDEX

【定点調査】

■1:3月の活動状況

- (1) 3月の活動状況

■2:エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| (1) 3月平均エントリー社数   | (4) 平均個別企業セミナー参加社数累計           |
| (2) 合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、<br>適性検査受験社数、エントリーシート提出社数(平均) | (5) 平均面接受験社数累計                 |
| (3) 平均エントリー社数累計   | (6) 3月の就活費用(平均・文理男女別、地域別、年度推移) |
|   | (7) 現時点での第一志望の企業の就職活動進捗状況      |

■3:現在の志望業種について

■4:就職活動の感触・就職観

- |                                |                                       |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 先輩と比較して自分たちの就職活動は          | (5) 現時点で就職活動に対し不安はあるか                 |
| (2) 楽になると思う理由【複数回答】            | (6) 就職活動で不安に思う要因【複数回答】                |
| (3) 厳しくなると思う理由【複数回答】           | (7) この時期最も注力している(頭を悩ませている)<br>就職活動の内容 |
| (4) 1日に費やしている時間平均(就職活動準備・就職活動) |                                       |

■5:企業選択のポイント

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| (1) 現在の活動の中心 | (2) 企業を選ぶときに注目するポイント【3つ選択】 |
|--------------|----------------------------|

■6:【理系】3月の活動状況

- |   |  |
|---|--|
| (1) 3月までの理系学生の活動状況【複数回答】                  | (7) 個別企業セミナーに参加しやすい曜日(文理)【複数回答】と<br>研究室に行く曜日【複数回答】   |
| (2) 企業の選考を受けた割合(前年同月比)                    | (8) 就職情報サイトを見ていることがある時間帯(文理)【複数回答】<br>最も見ている時間帯(文理)<br>研究室にいる時間帯【複数回答】<br>個別企業セミナーに参加しやすい時間帯(文理)【複数回答】 |
| (3) 企業への応募方法                              |  |
| (4) 文系就職を考えている割合                          |  |
| (5) メーカー以外に就職先として考えている業界のうち<br>最も志望度が高い業界 |  |
| (6) 文系就職を決めた、もしくは視野に入れている理由【複数回答】         |  |

■7:エントリーについて

- |  |   |
|--|---|
| (1) 3月にエントリーした企業について、<br>何%の企業にいつからエントリーしようと思ったか | (8) エントリーする際に見ている項目【複数回答】                           |
| (2) 現在のエントリー状況                                   | (9) エントリーしないと見られない情報がある場合、<br>それを見るためにエントリーしたい学生の割合 |
| (3) あと何社ぐらいエントリーすると思うか(社数平均)                     | (10) エントリー後に志望度を高めた情報【複数回答】                         |
| (4) エントリーする際の気持ち                                 | (11) アンケートが付いていたことが理由でエントリーしなかったこと                  |
| (5) 個別企業セミナーの予約がすぐできることは、<br>エントリーをするかどうかに影響するか  | (12) 志望度の高い企業であってもエントリーしなかったこと                      |
| (6) 3月中にエントリーした企業のセミナーを予約したか                     | (13) エントリーしなかった理由                                   |
| (7) 予約した企業と予約しなかった企業がある場合、その違い【複数回答】             | (14) 企業からの連絡を受信するために使っているもの【複数回答】                   |

■8:今後の就職活動について

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| (1) 企業に公開してほしいデータ【複数回答】     | (7) 10連休中の就職活動についてどのように考えているか   |
| (2) 企業に公開してほしい情報【複数回答】      | (8) 10連休中の企業の採用活動について希望はあるか   |
| (3) 企業の情報やデータを知って志望度が下がった経験 | (9) 面接の際、私服で来るように言われたらどう感じるか  |
| (4) 志望度が下がった理由【複数回答】        | (10) インターンシップの参加企業のうち、以下に該当する企業の割合<br>参加者限定セミナーに参加した、参加者向け面談を受けた<br>エントリーした、採用選考を受けた・受けるつもり |
| (5) 今後の就職活動の方向性について         |   |
| (6) 検索結果の企業一覧は平均何社くらいまで見るか  |   |

■9:就職に関する志向について

- |   |  |
|---|--|
| (1) 希望する働き方                             |  |
| (2) どのような職場であれば「働きがい」や「やりがい」を感じるか【2つ選択】 |  |
| (3) 社会人として働くことで得たいもの【複数回答】              |  |
| (4) 転職がある企業についてどう思うか                    |  |

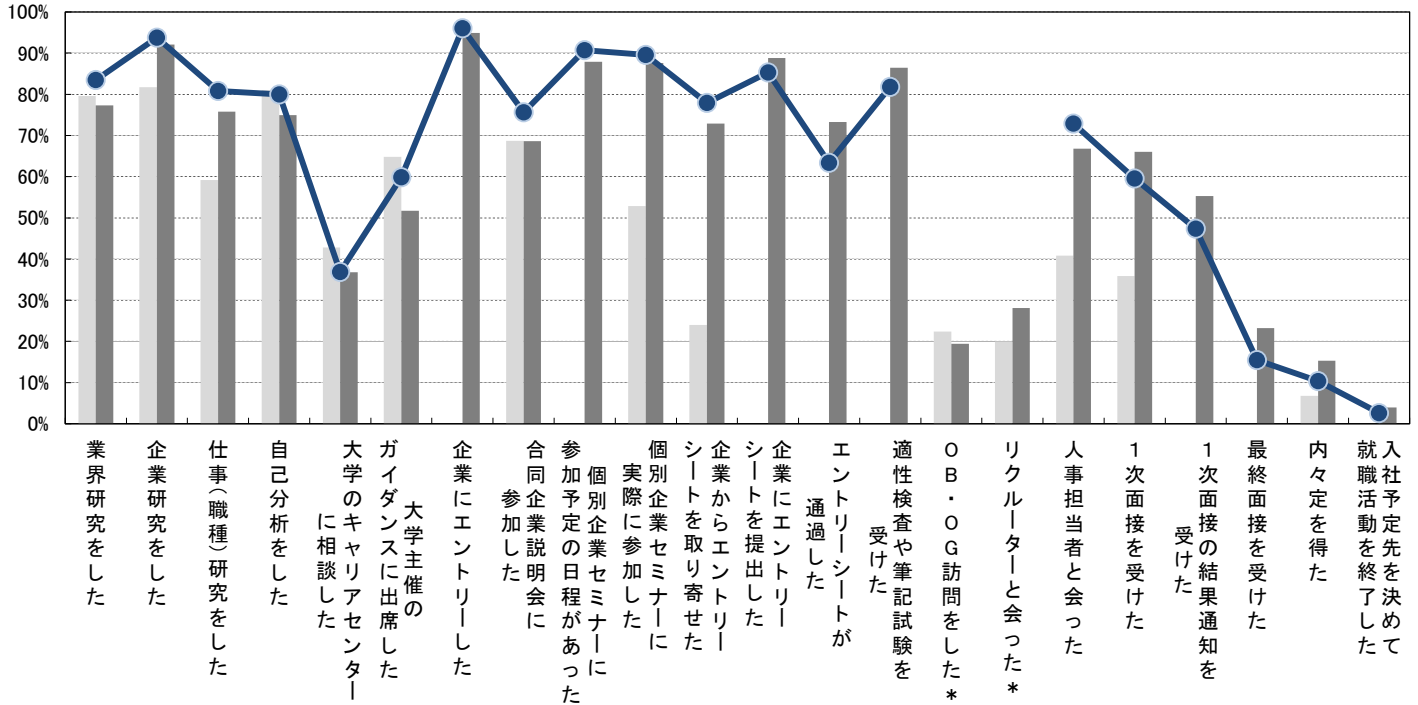
※調査結果は、小数点第2位を四捨五入しております。そのため、グラフ及び表の和が100.0%にならないものがございます。予めご了承ください。

■1:3月の活動状況

広報活動開始月の3月の活動状況は、9割弱の学生が個別企業セミナーに参加し（87.6%。前月比34.7pt増、前年同月比2.0pt減）約3分の2の学生が1次面接を受験する（66.0%。前月比30.1pt、前年同月比6.5pt増）など、一気に活動が進んだ。面接についても前年より早いペースで進んでおり、1次面接の結果通知を受けた学生は55.3%（前年同月比7.9pt増）と半数を超え、最終面接を受けた学生も23.2%（前年同月比7.8pt増）と全体の約4分の1に達している。企業の採用意欲が引き続き高いこともあり、前年よりさらに早いペースで採用活動が進んでいるようで、学生の活動もそれに引っ張られるようにして今後も前倒しで進んでいくと思われる。

3月の活動状況

20年卒 2月まで 20年卒 3月全体 19年卒 3月全体



\*前年は「OB・OGやリクレーターと会った」

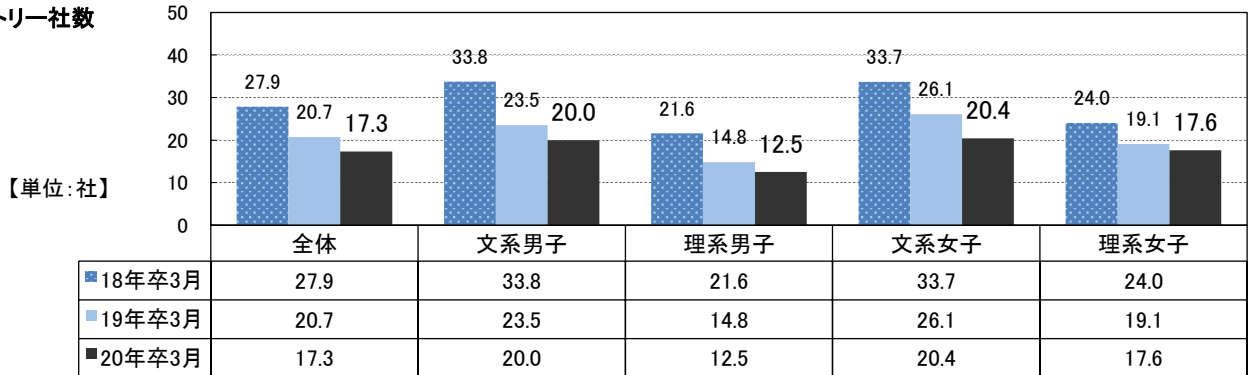
	20年卒			19年卒【参考】			20年卒 2月まで
	3月全体	3月前半	3月後半	3月全体	3月前半	3月後半	
業界研究をした	77.3%	73.8%	42.1%	83.5%	79.5%	46.0%	79.6%
企業研究をした	92.1%	84.9%	68.4%	93.8%	83.7%	68.6%	81.8%
仕事(職種)研究をした	75.8%	67.8%	50.0%	80.8%	70.3%	52.0%	59.2%
自己分析をした	75.0%	68.1%	42.0%	80.0%	72.7%	43.4%	81.0%
大学のキャリアセンターに相談した	36.8%	30.4%	18.4%	36.9%	30.0%	16.9%	42.8%
大学主催のガイダンスに出席した	51.7%	49.7%	6.6%	59.9%	57.1%	10.2%	64.8%
企業にエントリーした	94.9%	91.6%	61.2%	96.0%	92.0%	61.3%	-
合同企業説明会に参加した	68.6%	66.5%	11.6%	75.7%	73.4%	15.8%	68.7%
個別企業セミナーに参加予定の日程があった	87.9%	78.9%	73.1%	90.7%	78.5%	76.6%	-
個別企業セミナーに実際に参加した	87.6%	77.3%	72.4%	89.6%	76.2%	76.1%	52.9%
企業からエントリーシートを取り寄せた(企業HP・サイトからダウンロードや郵送で取り寄せた)	72.9%	63.7%	52.3%	77.9%	63.7%	59.5%	24.0%
企業にエントリーシートを提出した(取り寄せたシートを記入し返送したり、WEBから直接書き込んだりした)	88.8%	70.3%	75.5%	85.3%	56.6%	74.8%	-
エントリーシートが通過した(シートを提出後、次の選考の案内が来た)	73.3%	45.4%	60.1%	63.4%	34.9%	51.2%	-
適性検査や筆記試験を受けた	86.5%	60.9%	73.4%	81.8%	51.2%	71.1%	-
OB・OG訪問をした*	19.5%	14.4%	10.2%	↓OB・OGやリクレーターと会った↓	25.9%	24.9%	22.4%
リクレーターと会った*	28.1%	19.0%	18.1%	37.5%	25.9%	24.9%	20.0%
人事担当者と会った	66.8%	54.0%	53.3%	72.9%	58.0%	59.2%	40.8%
1次面接を受けた	66.0%	42.2%	50.5%	59.5%	32.5%	46.4%	35.9%
1次面接の結果通知を受けた	55.3%	35.3%	41.0%	47.4%	26.4%	36.2%	-
最終面接を受けた	23.2%	10.5%	14.9%	15.4%	6.6%	10.6%	-
内々定を得た	15.3%	7.5%	8.7%	10.4%	5.2%	5.7%	6.8%
入社予定先を決めて就職活動を終了した	4.0%	2.3%	1.9%	2.6%	1.2%	1.6%	-
内々定を得ていないが就職活動を中止した	1.1%	0.7%	0.4%	0.7%	0.5%	0.4%	-

\*前年は「OB・OGやリクレーターと会った」

■2: エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

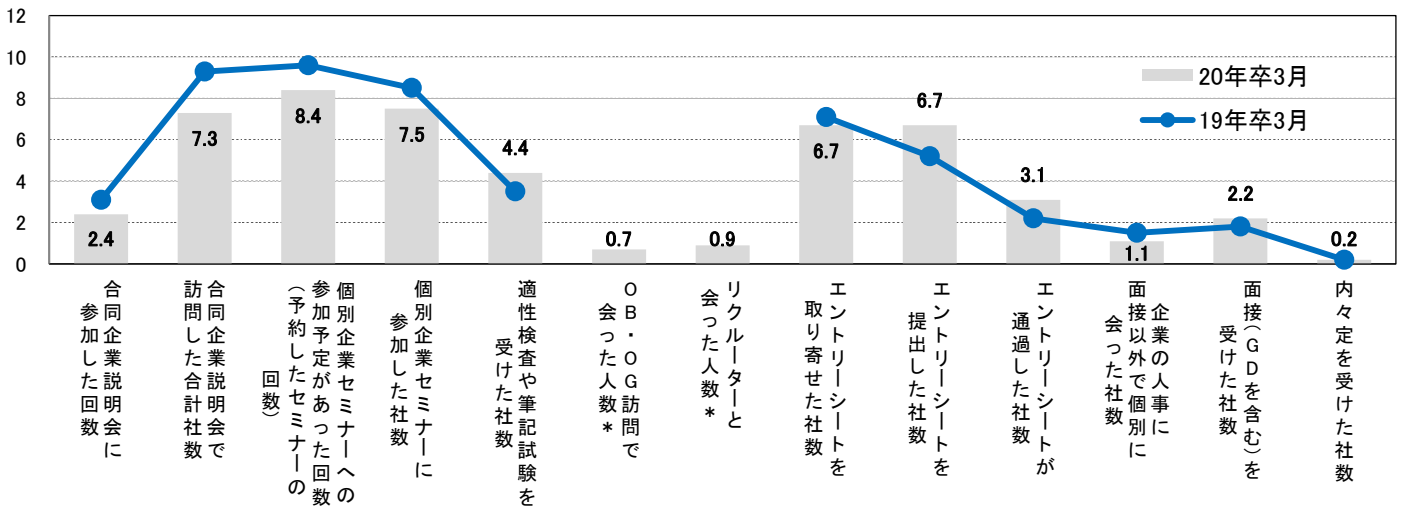
個別企業セミナーの予約社数（8.4社、前年比1.2pt減）と参加社数（7.5社、前年比1.0pt減）はそれぞれやや減少したが、エントリーシート提出社数（6.7社、1.5pt増）、通過社数（3.1社、0.9pt増）は増加した。学生は前年より企業を絞り込んでエントリーや企業セミナー参加をしているようだが、エントリーシートについては前年より提出のペースが早い。3月の就活費用平均は4万4,502円で、交通費・宿泊費は前年より増加したが、その他（スーツや書籍など）は減少した。経年で比べると、交通費・宿泊費は4年前（16年卒）の約2倍に増えている。現時点での第一志望の企業の就職活動進捗状況では、面接まで進んでいる学生は全体の26.8%だった。理系のほうが文系よりやや早く選考が進んでいるようだ。

3月平均エントリー社数



合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受験社数、エントリーシート提出社数（平均）

【単位:社】 ※数字は20年卒



\*前年は「OB・OGやリクレーターと会った人数」

平均エントリー社数累計

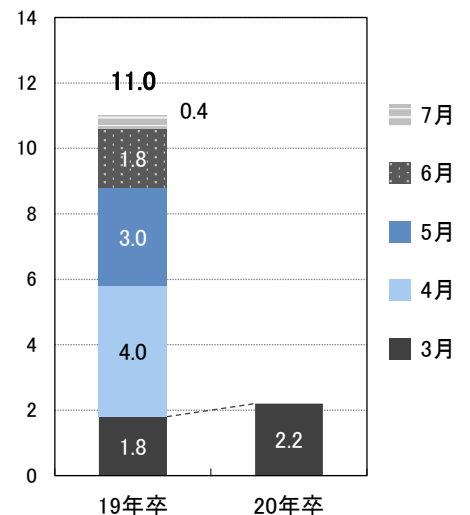
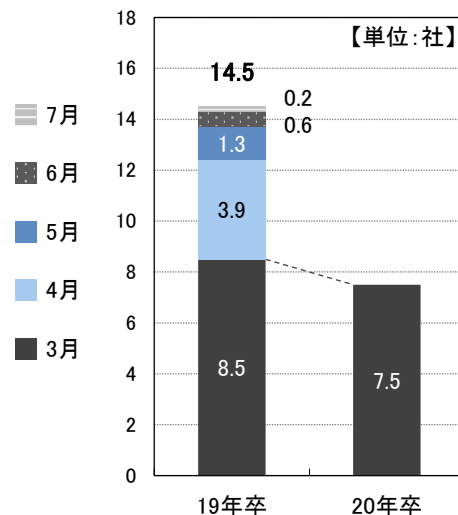
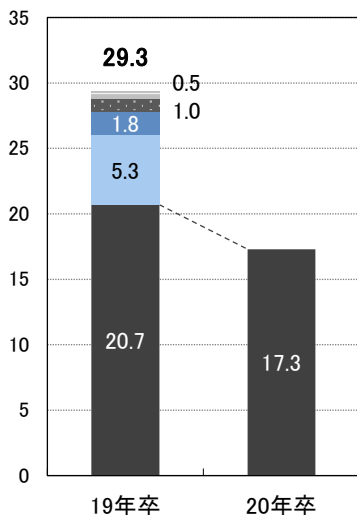
【単位:社】

平均個別企業セミナー参加社数累計

【単位:社】

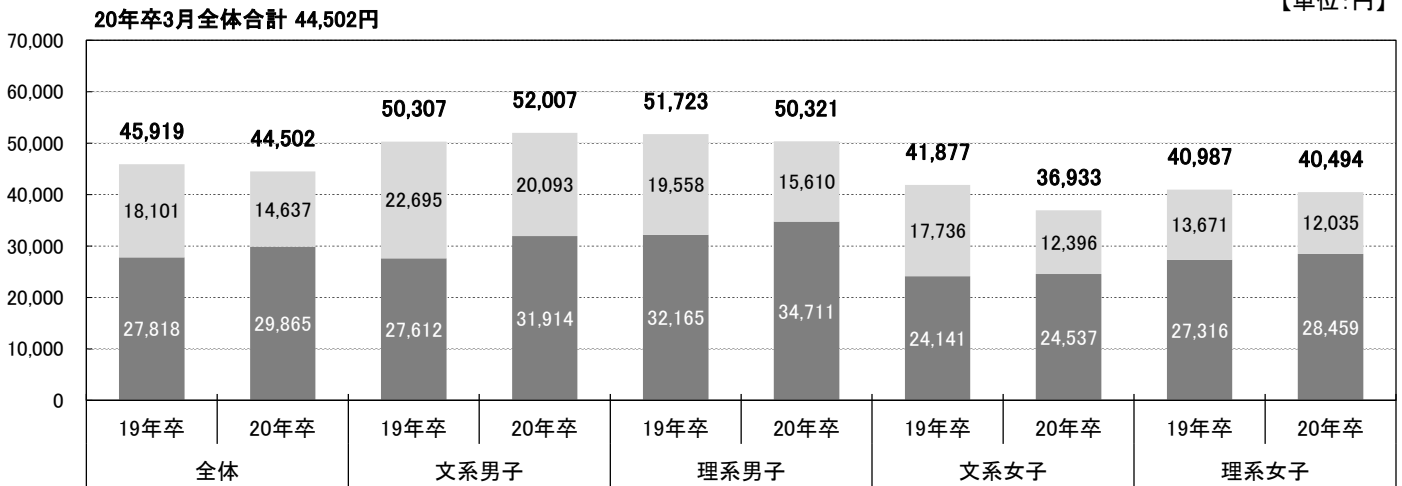
平均面接受験社数累計

【単位:社】



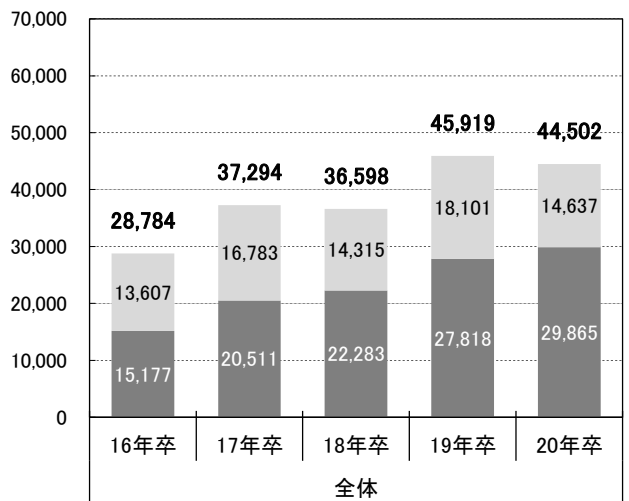
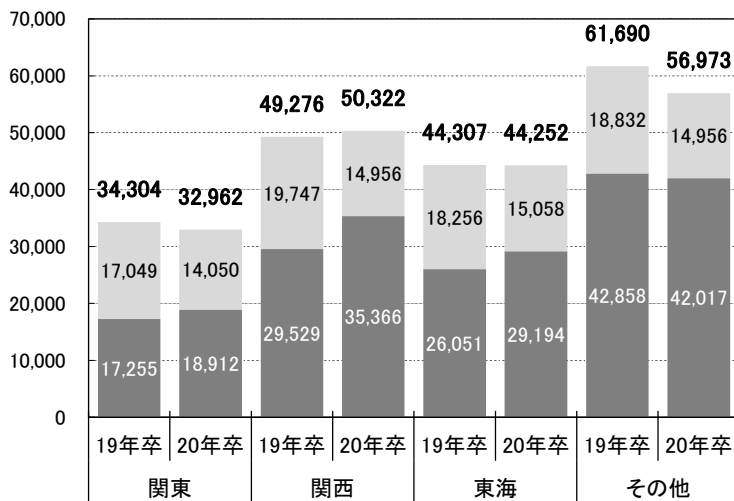
3月の就活費用（平均・文理男女別前年同月比）

交通費・宿泊費    その他（スーツや書籍など）    【単位：円】



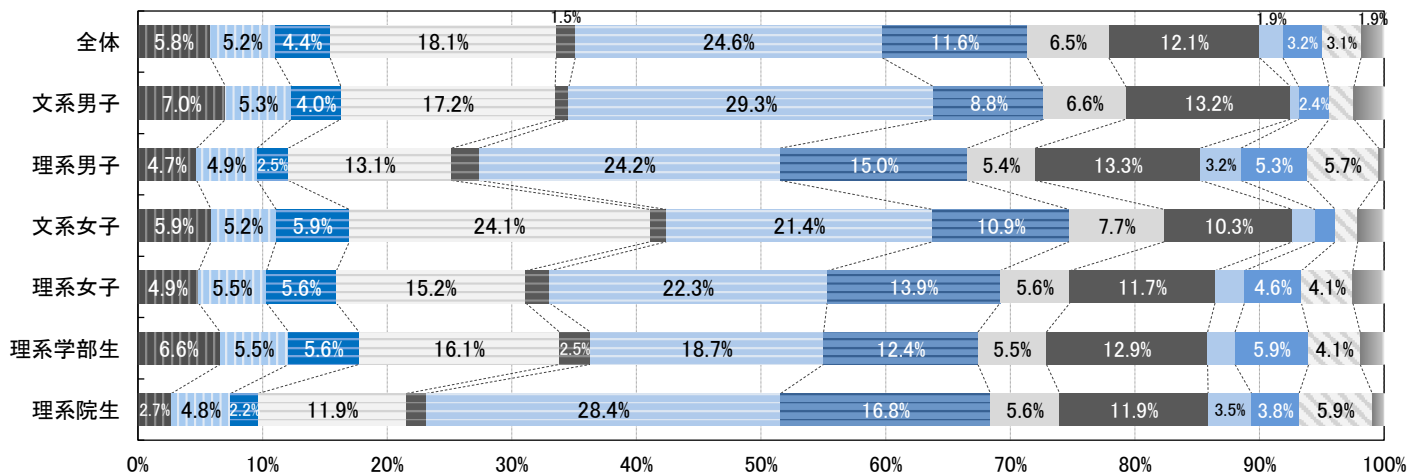
3月の就活費用（平均・地域別前年同月比）

3月の就活費用（平均・経年変化）



現時点での第一志望の企業の就職活動進捗状況

- まだエントリーしていない
- 合同企業説明会で話を聞いた
- 人事担当者と面接以外で個別に会った
- エントリーシートが通過した
- 1次面接を通過～最終面接前
- 内々定を得たがまだ入社意思を伝えていない
- その他
- エントリーはしたがセミナーにはまだ参加していない
- 個別企業セミナーに参加した
- エントリーシートを提出し結果待ち
- 1次面接を受けて結果待ち
- 最終面接を受けて結果待ち
- 入社することを伝えて就職活動を終了した



## ■3:現在の志望業種について

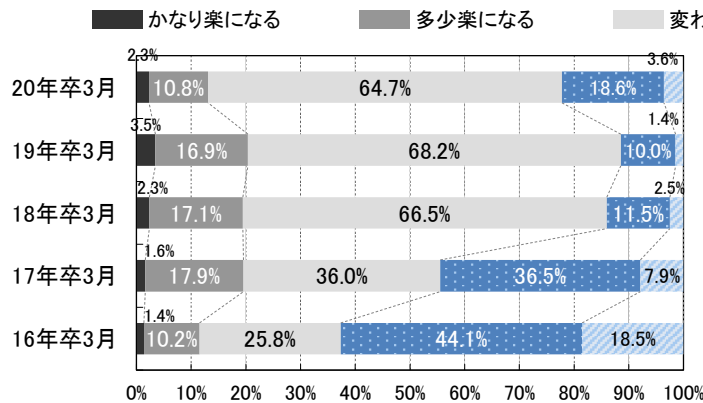
※上位5位までに色塗り

	20年卒3月						19年卒3月		
	全体	文系 男子	理系 男子	文系 女子	理系 女子	文系	理系	文系	理系
回答人数	2,424	454	679	613	678	1,067	1,357	1,236	1,436
建設・設備工事	2.4%	1.5%	4.7%	1.3%	2.5%	1.4%	4.0%	1.4%	3.5%
住宅・インテリア	1.5%	1.1%	1.6%	1.6%	1.9%	1.4%	1.7%	2.6%	1.3%
食品・農林・水産	7.0%	4.2%	7.1%	4.2%	20.8%	4.2%	11.7%	4.8%	10.7%
アパレル・服飾関連	0.6%	0.7%	0.1%	1.1%	0.1%	0.9%	0.1%	0.9%	0.2%
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	5.1%	2.2%	10.2%	2.4%	8.8%	2.3%	9.7%	1.8%	8.4%
薬品・化粧品	4.5%	0.9%	8.4%	1.0%	14.9%	0.9%	10.6%	1.6%	10.4%
鉄鋼・金属・鉱業	0.8%	0.2%	2.1%	0.3%	0.6%	0.3%	1.6%	0.9%	1.1%
機械・プラント	2.3%	1.5%	5.4%	0.8%	1.8%	1.2%	4.2%	1.0%	4.5%
電子・電気機器	2.8%	1.3%	7.5%	0.8%	2.2%	1.1%	5.7%	1.6%	5.4%
自動車・輸送用機器	3.4%	2.4%	8.2%	1.0%	2.4%	1.7%	6.3%	2.7%	5.6%
精密・医療機器	2.1%	1.5%	3.2%	1.5%	2.8%	1.5%	3.1%	0.9%	3.4%
印刷・事務機器・日用品	1.1%	0.2%	0.3%	2.6%	1.3%	1.4%	0.6%	1.7%	0.8%
スポーツ・玩具・ゲーム製品	1.2%	1.1%	0.9%	2.0%	0.4%	1.5%	0.7%	1.8%	0.7%
その他メーカー	0.7%	0.7%	0.4%	0.7%	1.3%	0.7%	0.7%	0.4%	0.5%
総合商社	1.9%	3.1%	0.6%	2.3%	0.3%	2.7%	0.5%	2.8%	0.8%
専門商社	1.8%	2.9%	0.4%	2.1%	0.7%	2.5%	0.5%	2.5%	0.4%
百貨店・スーパー・コンビニ	1.0%	2.0%	0.1%	1.1%	0.1%	1.6%	0.1%	1.1%	0.0%
専門店	0.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%	0.4%	0.1%	0.3%	0.2%
銀行・証券	4.6%	8.4%	0.9%	5.4%	0.6%	6.9%	0.8%	7.4%	0.6%
クレジット・信販・リース・その他金融	1.3%	2.0%	0.1%	1.8%	0.3%	1.9%	0.2%	2.4%	0.3%
生保・損保	2.6%	4.6%	0.4%	3.3%	0.0%	3.9%	0.3%	3.4%	0.6%
放送・新聞・出版	2.3%	1.8%	1.0%	4.4%	1.0%	3.1%	1.0%	4.2%	1.2%
広告・芸能	2.6%	3.5%	0.7%	3.8%	0.7%	3.6%	0.7%	4.1%	0.6%
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	9.5%	9.0%	13.5%	7.7%	7.1%	8.3%	11.4%	8.1%	11.0%
ゲームソフト	0.5%	0.7%	0.3%	0.3%	0.7%	0.5%	0.4%	0.5%	1.3%
通信	1.6%	1.5%	2.4%	1.3%	0.7%	1.4%	1.8%	0.8%	1.5%
鉄道・航空	5.3%	6.6%	3.8%	6.7%	1.3%	6.6%	3.0%	6.0%	4.8%
陸運・海運・物流	1.5%	2.6%	0.6%	1.6%	0.3%	2.1%	0.5%	1.2%	0.5%
電力・ガス・エネルギー	2.0%	2.0%	3.4%	1.3%	0.7%	1.6%	2.5%	1.2%	1.4%
不動産	1.8%	2.9%	0.4%	2.1%	0.7%	2.5%	0.5%	1.9%	0.7%
給食・フードサービス	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.5%
ホテル・旅行	2.2%	2.9%	0.3%	3.8%	0.3%	3.3%	0.3%	1.9%	0.0%
医療・調剤薬局	2.5%	0.7%	2.7%	0.7%	11.5%	0.7%	5.6%	0.3%	5.7%
介護・福祉サービス	0.3%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.5%	0.0%	0.6%	0.2%
アミューズメント・レジャー	0.8%	1.1%	0.4%	1.0%	0.4%	1.0%	0.4%	1.5%	0.4%
コンサルティング・調査	1.9%	2.2%	1.9%	2.0%	0.9%	2.1%	1.6%	1.8%	2.4%
人材サービス(派遣・紹介)	1.3%	2.2%	0.3%	1.3%	0.7%	1.8%	0.4%	1.7%	0.2%
教育	1.9%	1.3%	0.4%	4.4%	0.3%	2.9%	0.4%	2.6%	0.7%
エステ・理美容・フィットネス	0.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%
冠婚葬祭	0.3%	0.4%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%	0.1%
その他サービス	0.6%	0.4%	0.1%	1.1%	0.4%	0.8%	0.2%	1.6%	0.7%
官公庁・公社・団体	5.8%	8.4%	2.4%	7.3%	2.7%	7.9%	2.5%	6.4%	3.4%
特定の業界を志望していない	6.0%	6.8%	2.4%	9.1%	3.5%	8.0%	2.8%	8.7%	3.1%

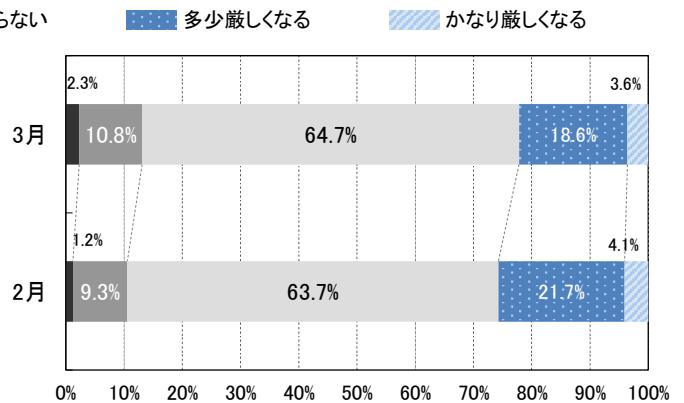
■4:就職活動の感触・就職観

先輩と比較して、自分たちの就職環境が楽になると思うか、それとも厳しくなると思うか聞いたところ、64.7%の学生が「変わらない」と回答した（前年同月比3.5pt減）。「(かなり+多少)厳しくなる」と回答した学生は22.2%（前年同月比10.8pt増）で、「(かなり+多少)楽になる」と回答した学生（13.1%）を9.1ptを上回った。前年、前々年は「(かなり+多少)楽になる」と回答した学生の方が多かったので、「厳しくなる」という学生の方が多くいる状況は3年ぶりだ。厳しくなると思う理由では「選考開始までの期間が短くなるから準備不足になる（39.6%）」という回答が最も多く、次が「企業によって、就活スケジュールが大きく違いそうだから（34.4%）」となっており、採用活動スケジュールの問題が学生の心境に影響しているようだ。

先輩と比較して自分たちの就職活動は

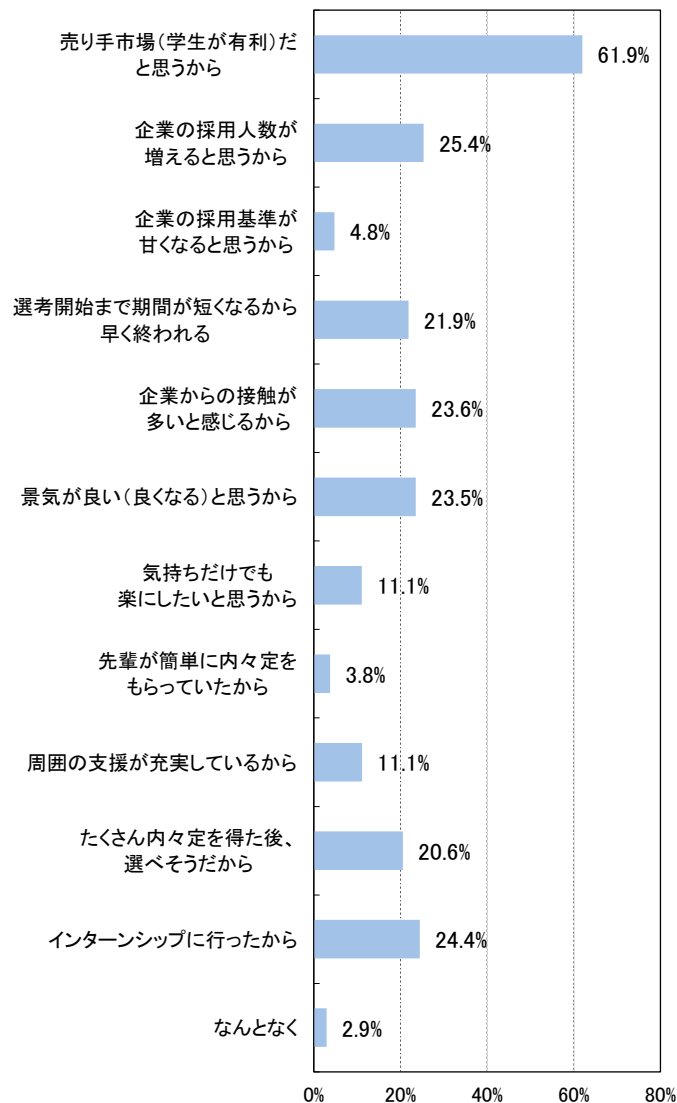


先輩と比較して自分たちの就職活動は(2月～3月)



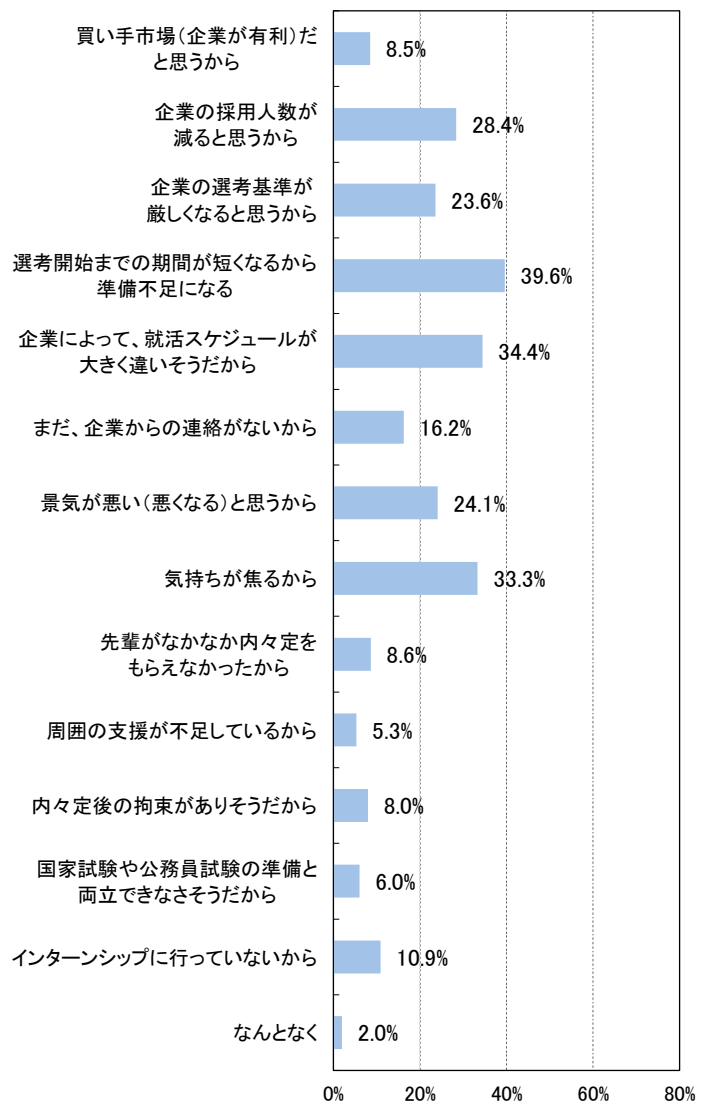
楽になると思う理由【複数回答】

(n=308)

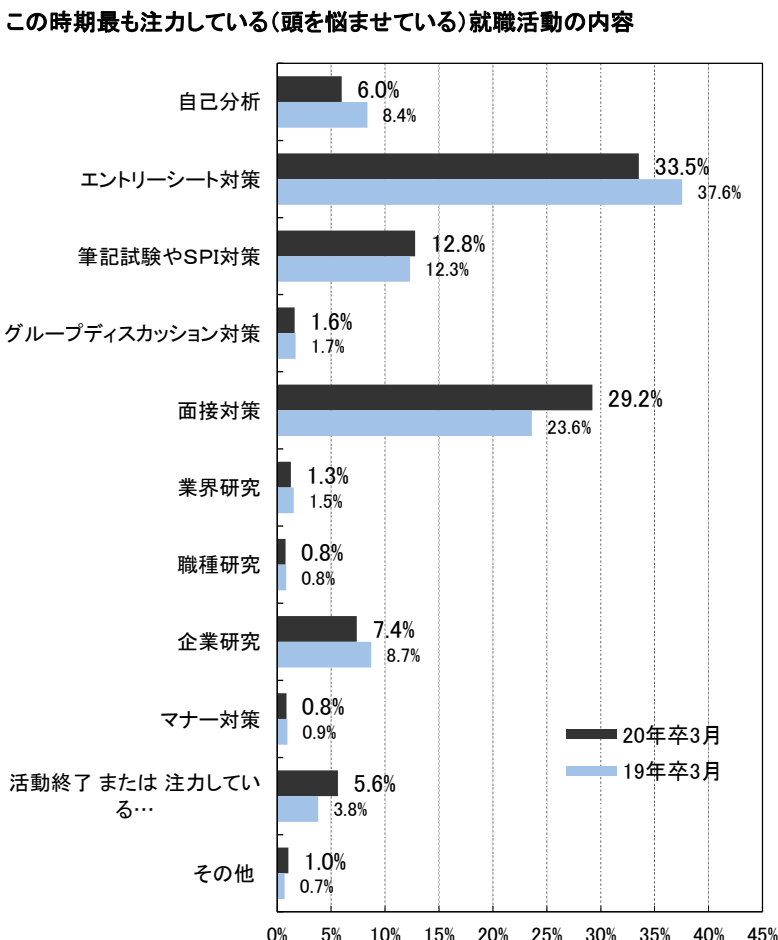
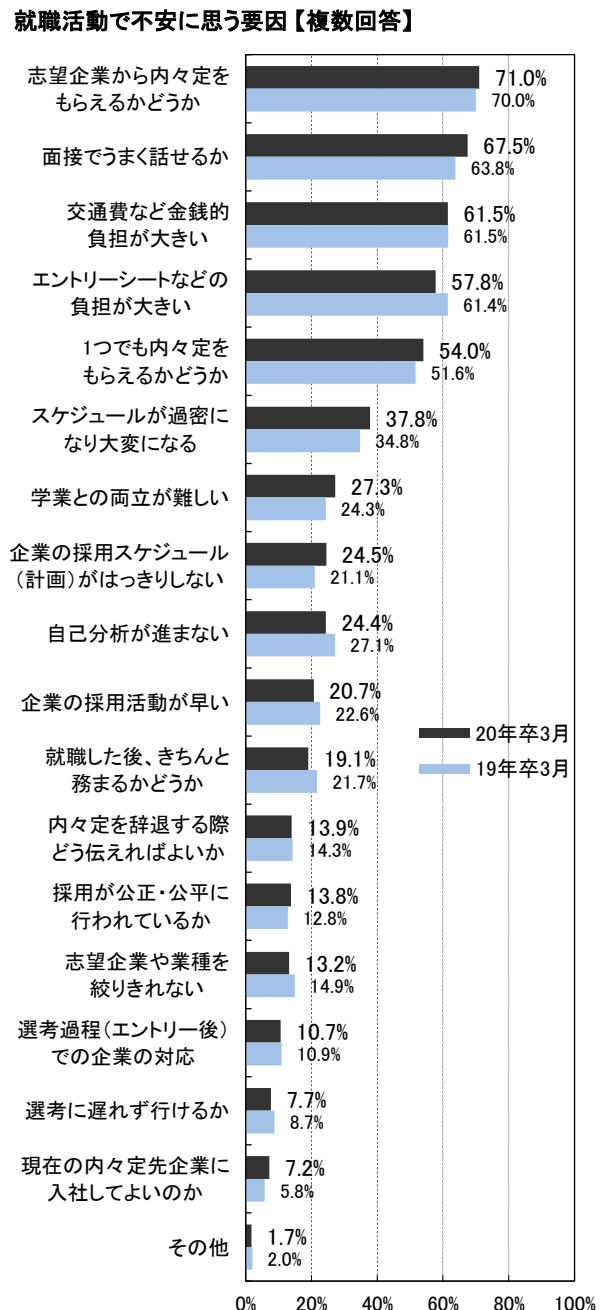
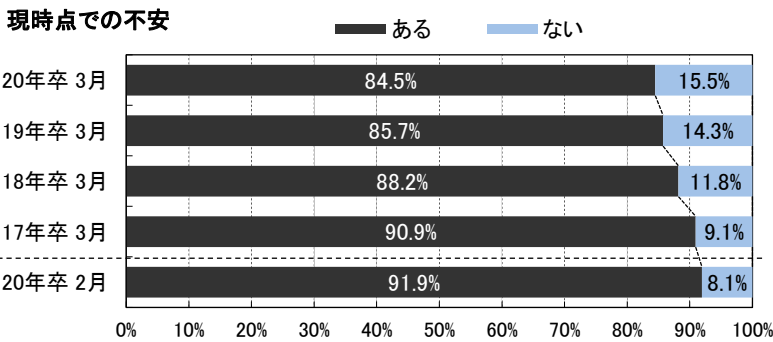
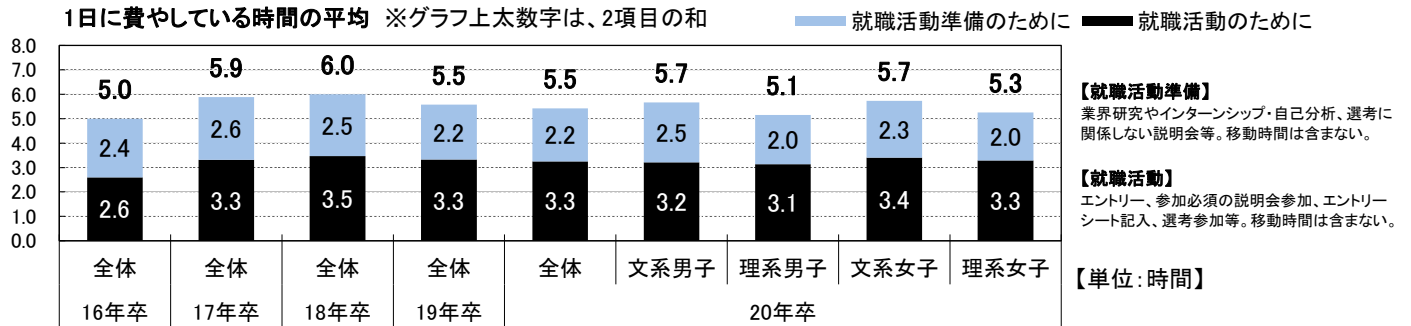


厳しくなると思う理由【複数回答】

(n=516)



1日のうち、就職活動に割いている時間は「就職活動準備」（2.2時間、前年比増減なし）「就職活動」（3.3時間、前年比増減なし）とともに前年と同じだった。就職活動に割いている時間は文系のほうが理系よりやや長い。  
 現時点での不安については、84.5%が「ある」と回答した。2月の調査より7.4pt減少し、経年の同月比でも3年連続で減っている（前年比1.2pt減）。不安に思う要因では、「志望企業から内々定をもらえるかどうか」が71.0%で最も高く、「面接でうまく話せるか」（67.5%）「交通費など金銭的負担が大きい」（61.5%）もそれぞれ6割を超えている。  
 この時期最も注力している就職活動の内容では、前年より「エントリーシート対策」が減少し（33.5%、前年比4.1pt減）、「面接対策」が増加した（29.2%、前年比5.6pt増）。



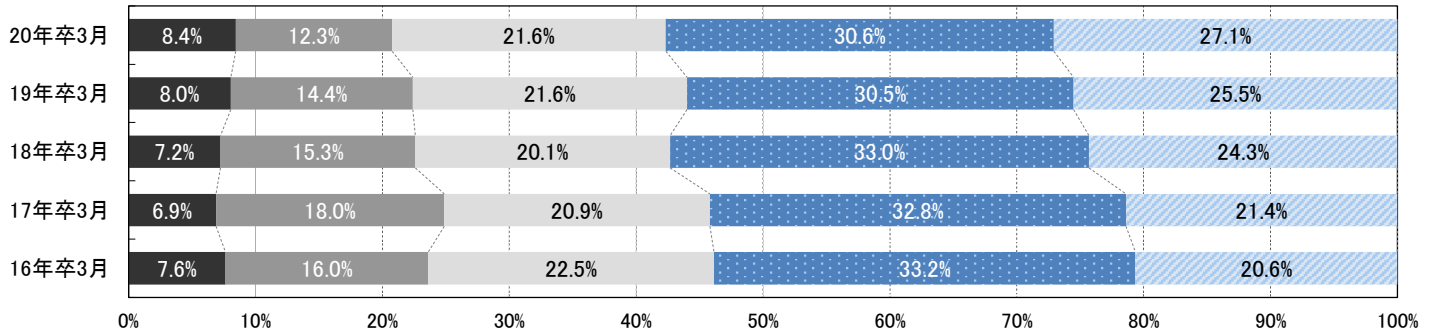


■5:企業選択のポイント

現在の活動の中心の企業規模について5段階で聞いたところ、「大手企業中心(+どちらかといえば)に活動している」は57.7%（前年比1.7pt増）で、「中小企業中心(+どちらかといえば)」の20.7%（前年比1.7pt減）を大きく上回った。  
 「企業を選ぶときに特に注目するポイント（ベスト3まで）」では、前年の3月と同じく「社員の人間関係がよい（40.1%）」が最も高い割合で、2位も前年と同じ「自分が成長できる環境がある（39.8%）」だった。「給与や賞与が高い（25.0%）」は前年より順位を上げた（前年7位 → 今年4位）が、「経営理念・企業理念に共感できる（21.0%）」は順位を下げた（前年5位 → 今年7位）。

現在の活動は 中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心

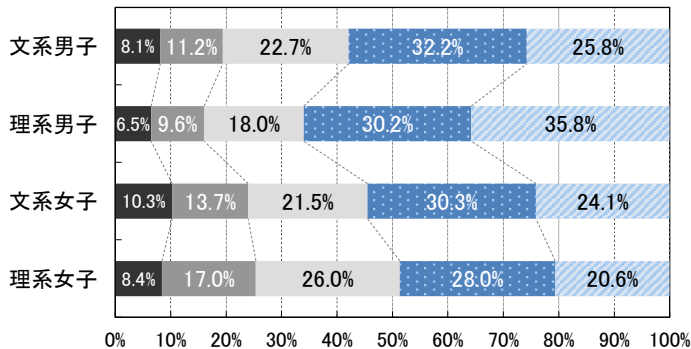
■ 中小企業中心 ■ どちらかといえば中小企業中心 ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば大手企業中心 ■ 大手企業中心



《文理男女別》

5段階

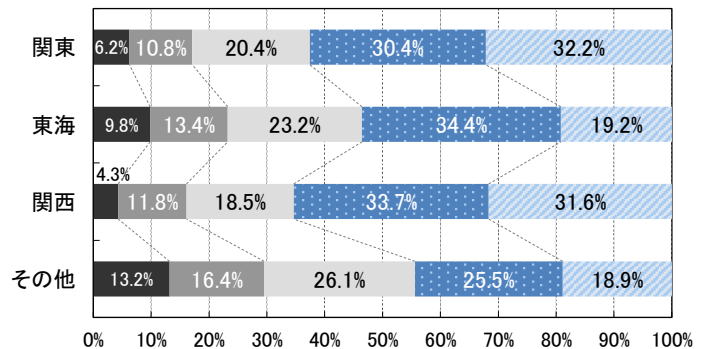
中小企業中心 ← 大手企業中心



《エリア別》

5段階

中小企業中心 ← 大手企業中心



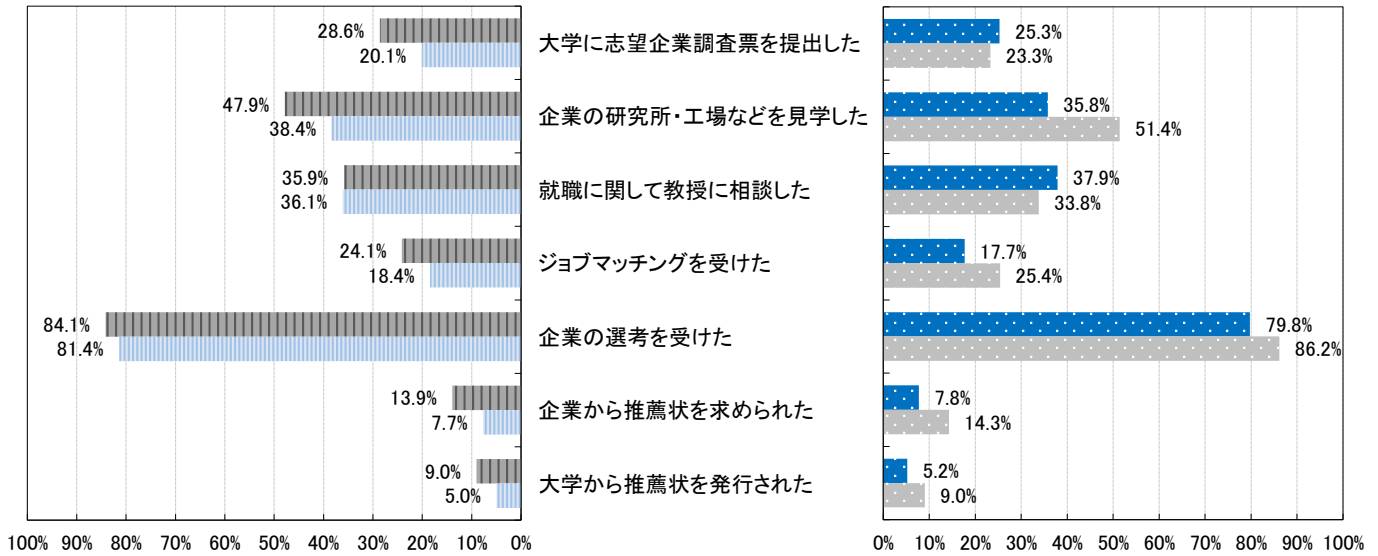
企業を選ぶときに、あなたが特に注目するポイント

	順位	前年順位	ベスト3まで選択					最も注目するポイント		
			全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	全体	前年順位
社員の人間関係が良い	1	1	2,424	454	679	613	678	2	16.0%	1
自分が成長できる環境がある	2	2	40.1%	35.9%	32.1%	49.8%	42.2%	1	18.7%	2
福利厚生制度が充実している	3	3	39.8%	42.3%	43.9%	33.6%	41.2%	3	8.8%	6
給与や賞与が高い	4	7	32.6%	29.1%	30.2%	37.2%	34.7%	9	4.5%	8
希望する勤務地で働ける	5	4	25.0%	29.1%	33.7%	16.0%	20.5%	6	7.0%	5
社会貢献度が高い	6	6	22.8%	19.6%	20.5%	25.9%	27.4%	5	7.3%	4
経営理念・企業理念に共感できる	7	5	21.0%	24.7%	21.2%	18.4%	17.8%	4	8.7%	3
企業経営が安定している	8	8	21.0%	23.8%	15.2%	22.2%	22.3%	7	6.1%	7
企業の成長性が見込める	9	9	17.5%	16.3%	18.6%	19.1%	14.7%	8	4.9%	9
社員が親身に対応してくれる	10	11	15.7%	16.3%	16.5%	14.2%	16.8%	10	3.6%	13
業界上位である	11	10	11.4%	11.0%	9.3%	13.4%	11.7%	11	2.9%	10
仕事を任せてもらえる	12	13	9.6%	11.9%	11.3%	7.5%	5.8%	14	1.9%	12
技術力がある	13	12	7.9%	12.3%	7.4%	5.1%	5.2%	13	2.2%	11
国際的な仕事ができる	14	14	7.7%	3.1%	19.1%	2.1%	10.8%	12	2.3%	14
平均勤続年数が高い	15	15	6.8%	8.6%	4.6%	7.5%	5.2%	17	1.0%	18
女性が活躍している	16	17	5.1%	5.1%	4.9%	6.0%	3.2%	16	1.0%	19
社員の話に説得力があった	17	16	4.6%	0.4%	0.9%	10.0%	8.8%	15	1.3%	16
職種別採用がある	18	19	4.4%	4.2%	3.8%	5.5%	3.5%	18	0.9%	17
商品企画力がある	19	18	3.4%	2.4%	3.8%	3.3%	5.6%	19	0.9%	15

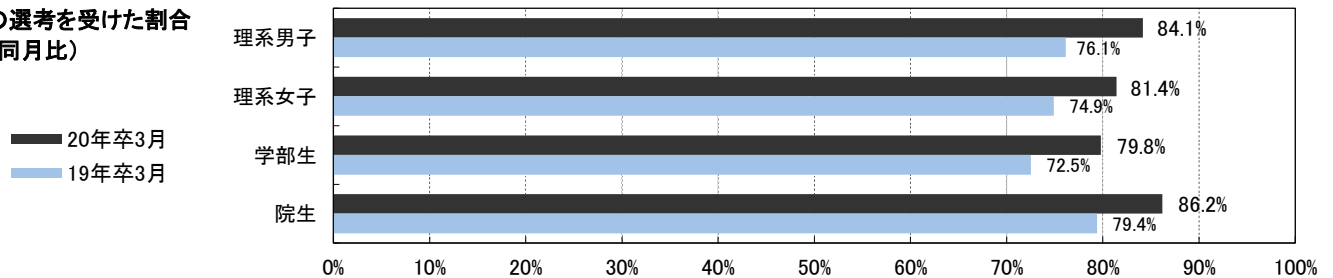
■6:【理系】3月の活動状況

理系学生の3月の活動状況では、「企業の選考を受けた」学生は、理系男子、理系女子、理系院生で8割を超え、理系学部生もほぼ8割だった。前年同月と比較すると、いずれの分類も6~8pt増加している。推薦状については、「企業から求められた」割合も「大学から発行された」割合もまだ高くない状況だ。企業への応募方法については、「自由応募のみ」が65.4%（前年同月比1.8pt減）、「自由応募・教授推薦の併願で」が19.5%（前年同月比1.0pt減）で、前年同月とほぼ変わらない割合だった。文系就職を「決めている+視野に入れている」学生は34.4%で前年より5.1pt増加した。文系就職を考えている理系院生では「総合会社」「コンサルティング・調査」を志望する学生が比較的多かった。

3月までの理系学生の活動状況【複数回答】

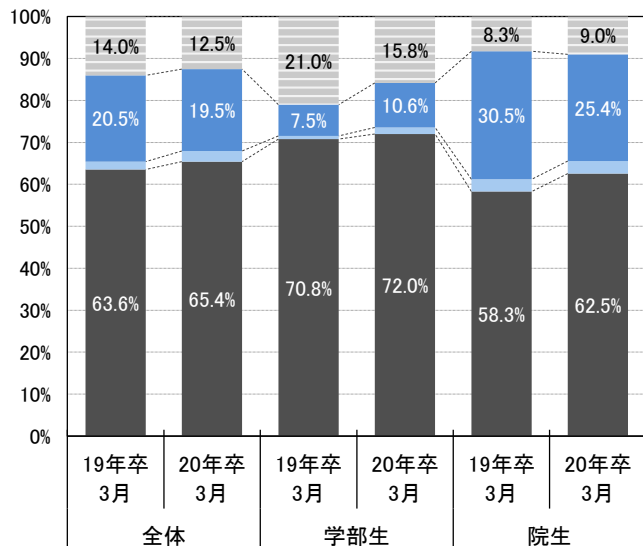


企業の選考を受けた割合 (前年同月比)

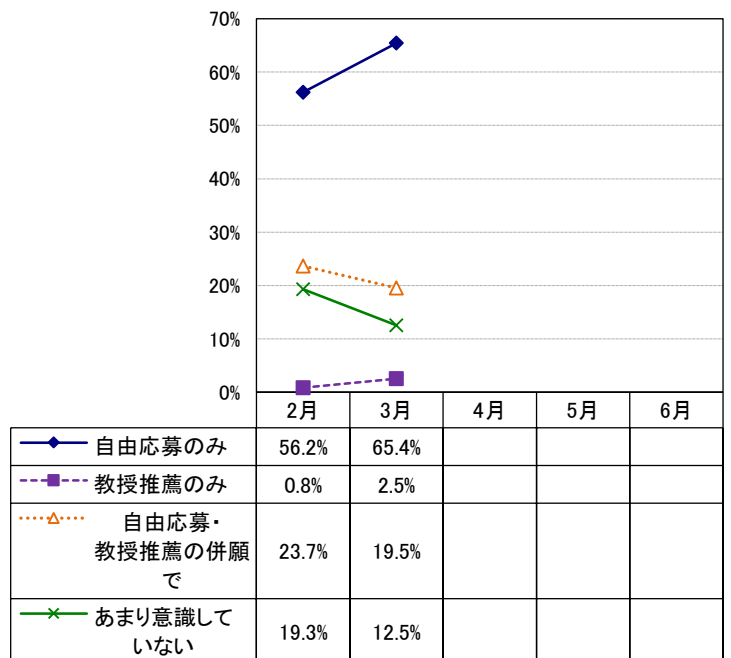


企業への応募方法(3月)

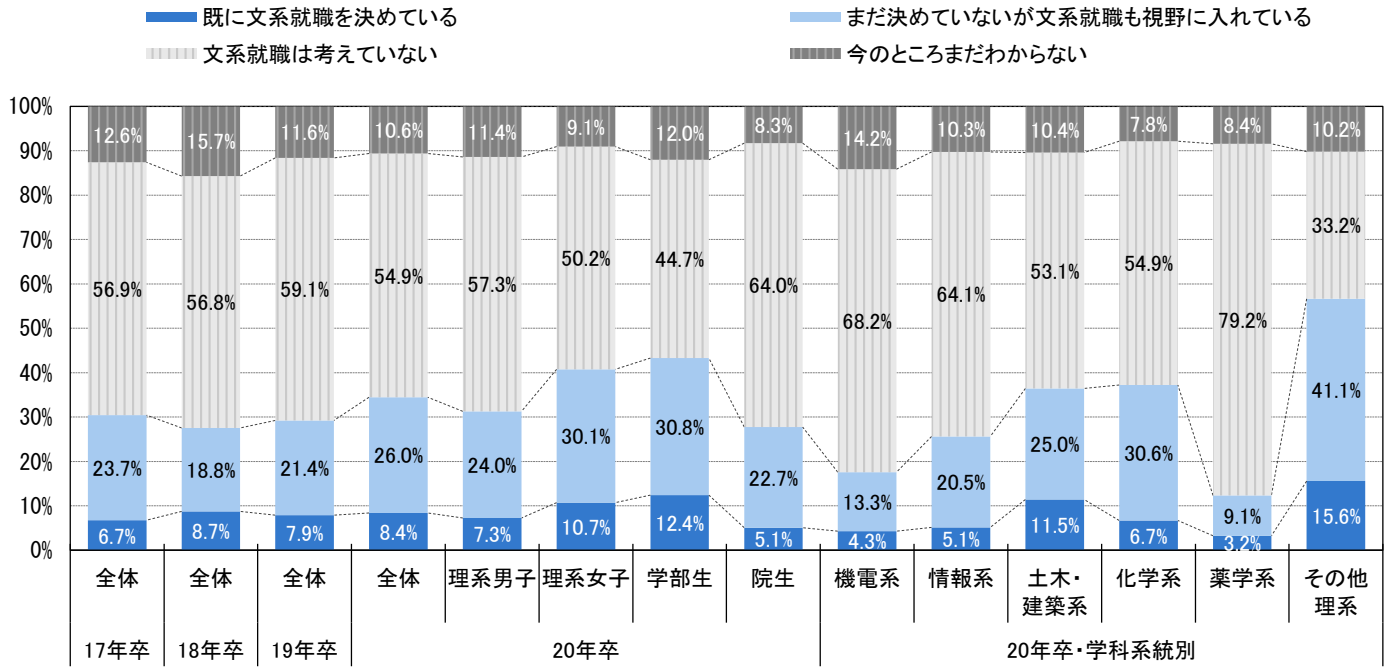
- あまり意識していない
- 自由応募・教授推薦の併願で
- 教授推薦のみ
- 自由応募のみ



企業への応募方法(2月~)



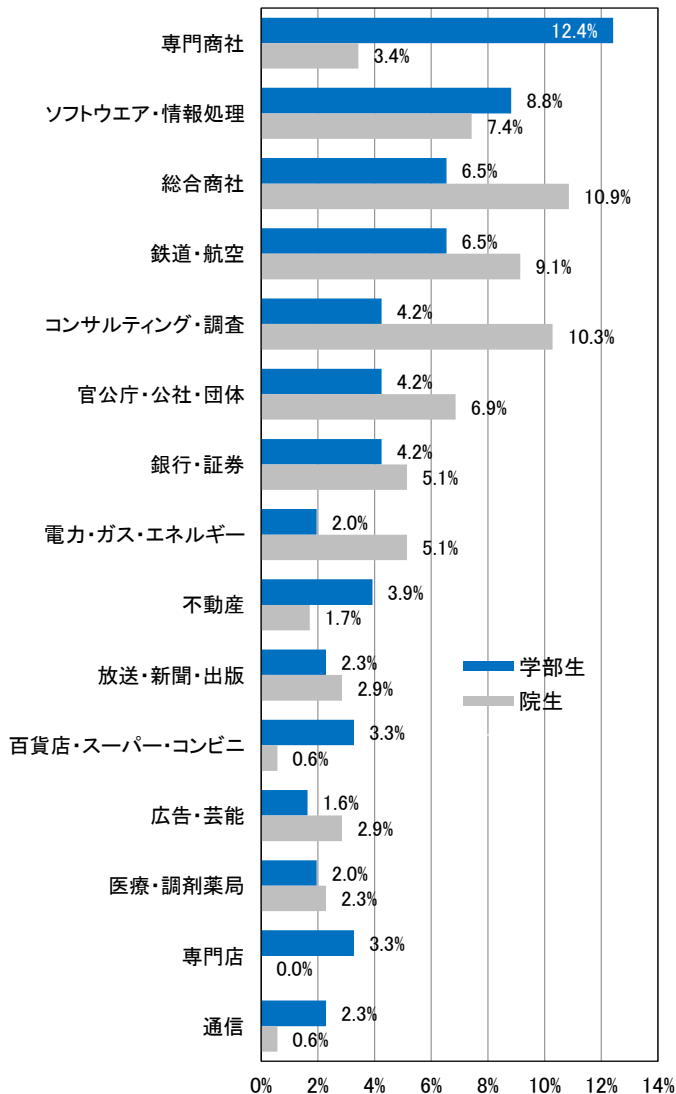
文系就職を考えている割合



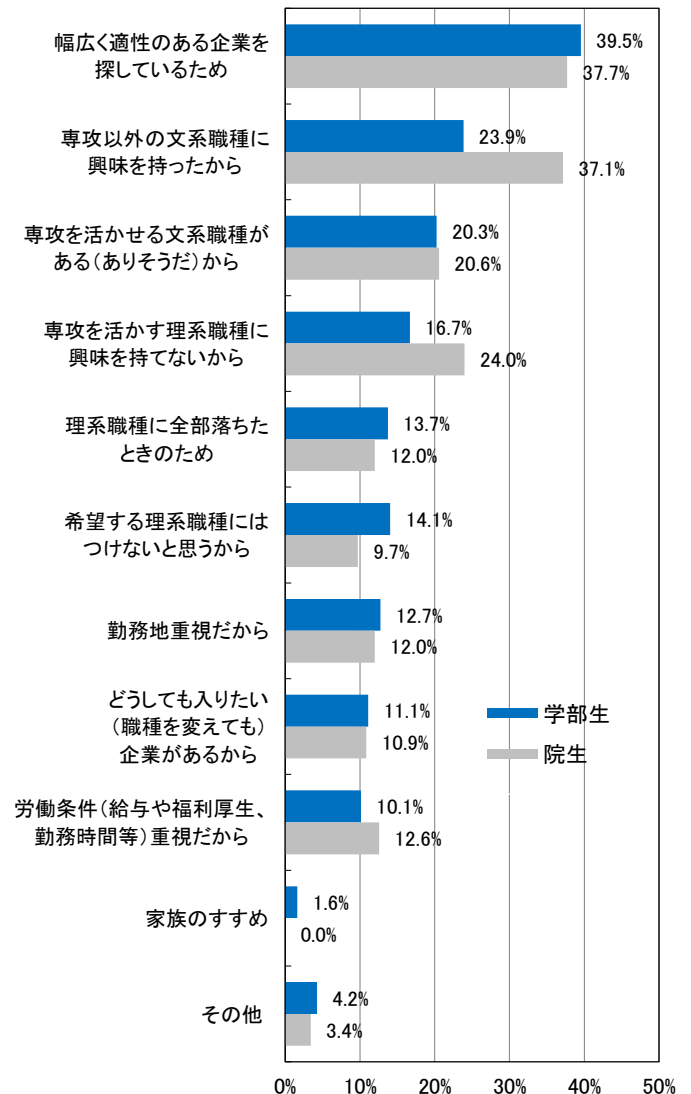
文系就職を考えている学生のみ (n=481)

メーカー以外に就職先として考えている業界のうち最も志望度が高い業界

※全体の回答数が多いものから15業種のみ抜粋



文系就職を決めた、もしくは視野に入れている理由【複数回答】



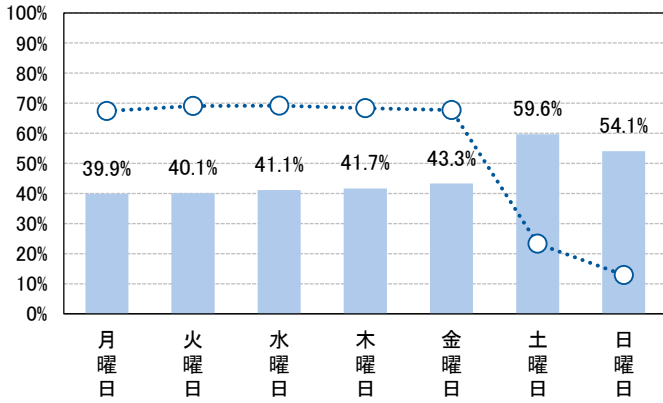
理系の学生に個別企業セミナーに参加しやすい曜日と研究室に行く曜日を聞いた。月～金の平日は、学部生の5割程度、院生の8割強が研究室に行き、学部生の4割弱、院生の半数弱がセミナーに参加しやすいと回答した。平日で最も参加しやすい割合が高いのは金曜日だった。土曜日は、研究室に行く学生が学部生では1割程度、院生では4割弱で、6割前後の学生がセミナーに参加しやすいと回答した。日曜日は、土曜日より研究室に行く学生が少ないが、セミナーに参加しやすい学生もやや少なかった。なお、文系学生は、土日より月～金の方が参加しやすいという割合が高かった。

理系の学生が個別企業セミナーに参加しやすい曜日と研究室に行く曜日【複数回答】

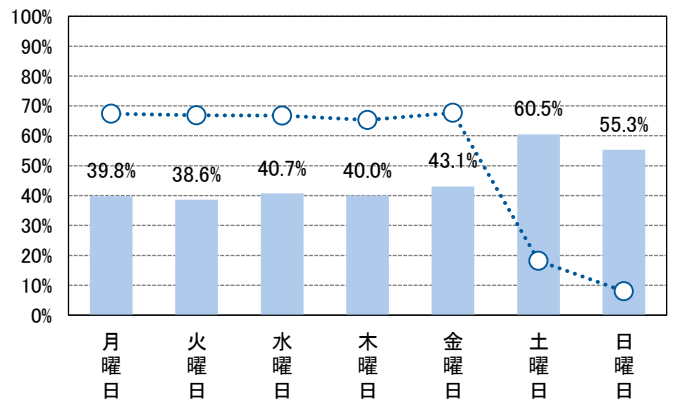
※グラフ内数字はセミナーに参加しやすいと回答した割合

■ セミナーに参加しやすい    ●○○○ 研究室に行く

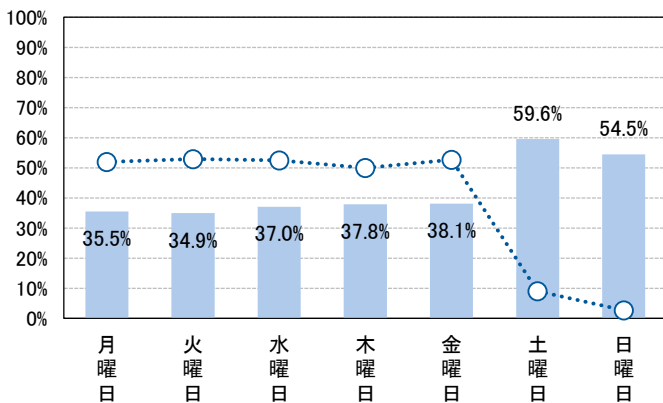
理系男子



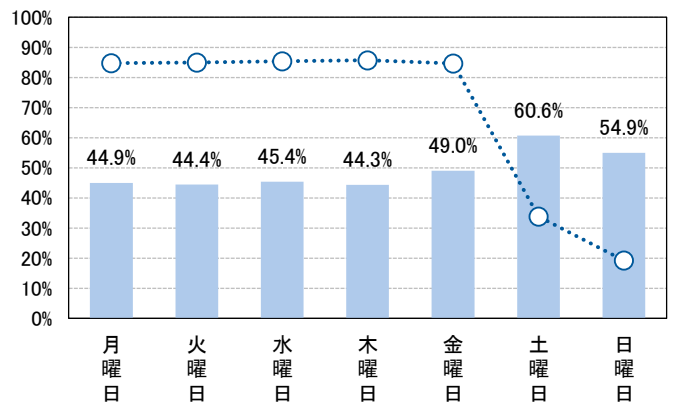
理系女子



理系学部生



理系院生

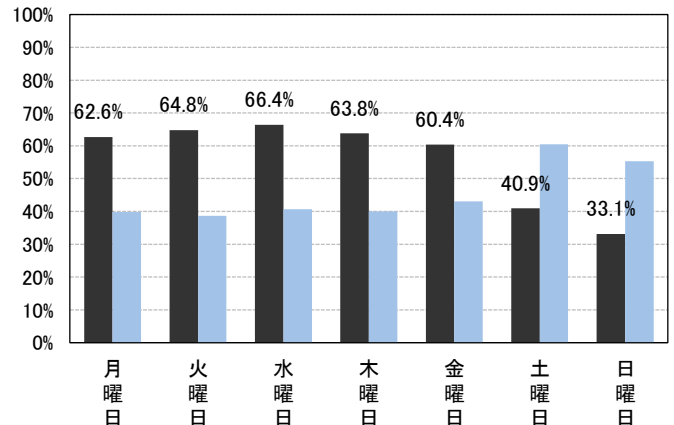
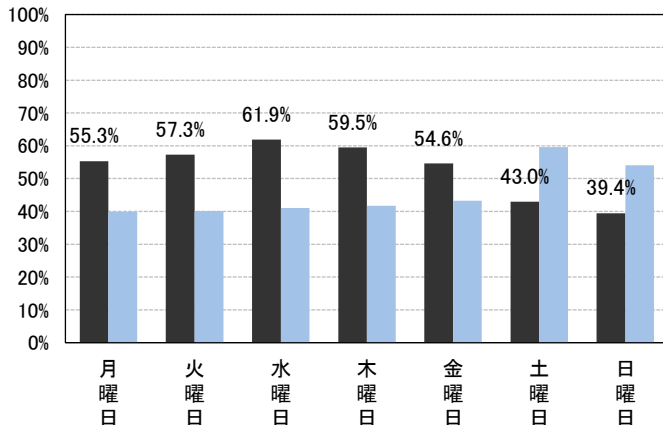


※参考) 文系男子:セミナーに参加しやすい曜日

※参考) 文系女子:セミナーに参加しやすい曜日

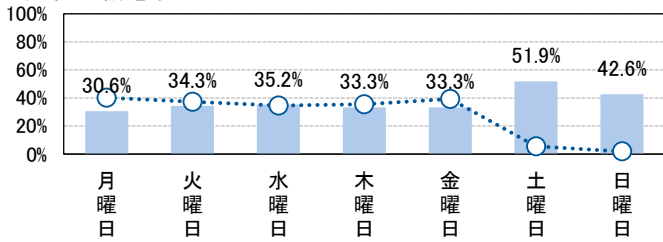
■ 文系男子    ■ 理系男子

■ 文系女子    ■ 理系女子

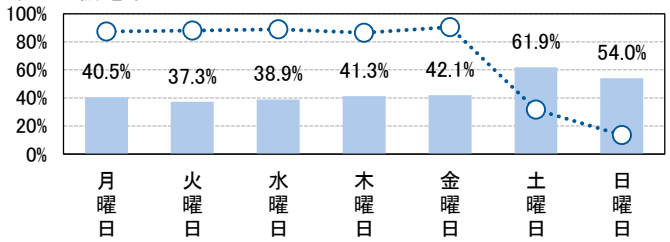


※グラフ内数字はセミナーに参加しやすいと回答した割合

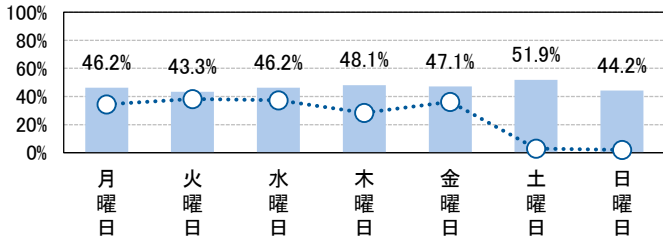
学部生・機電系 — セミナーに参加しやすい ..... 研究室に行く



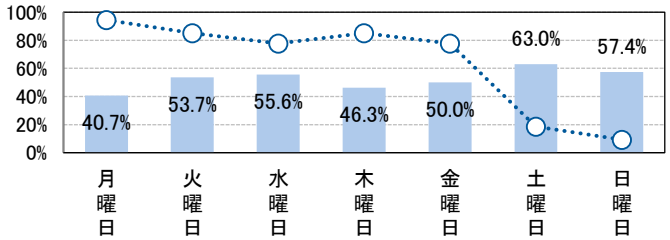
院生・機電系



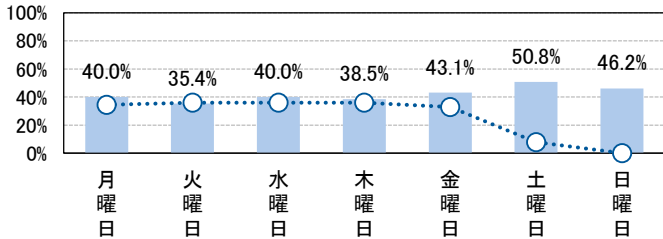
学部生・情報系



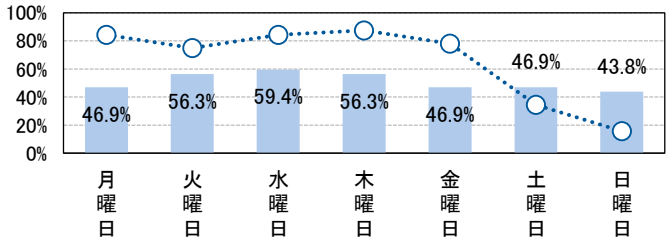
院生・情報系



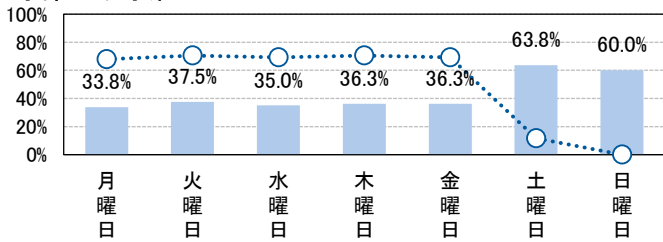
学部生・土木・建築系



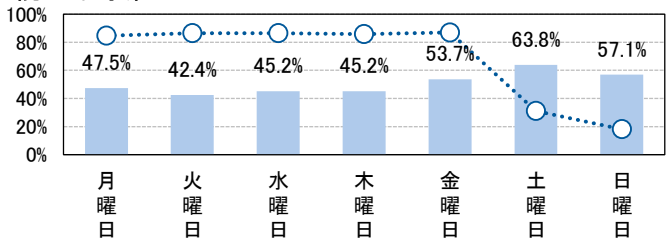
院生・土木・建築系



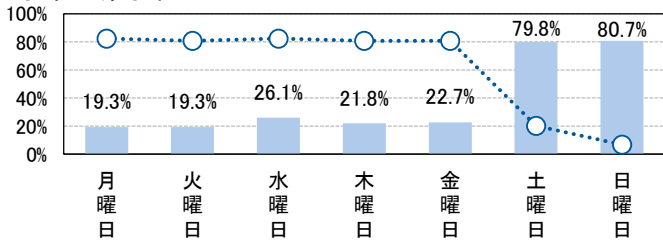
学部生・化学系



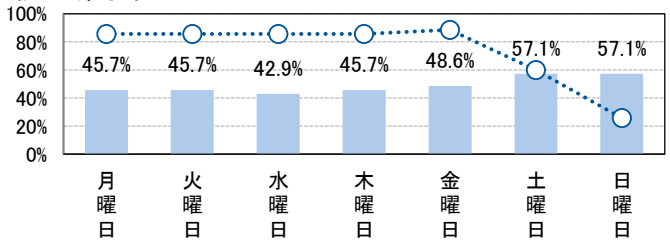
院生・化学系



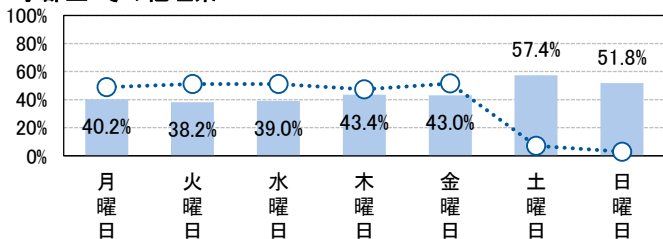
学部生・薬学系



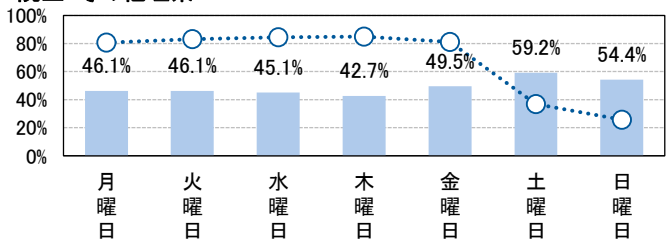
院生・薬学系



学部生・その他理系



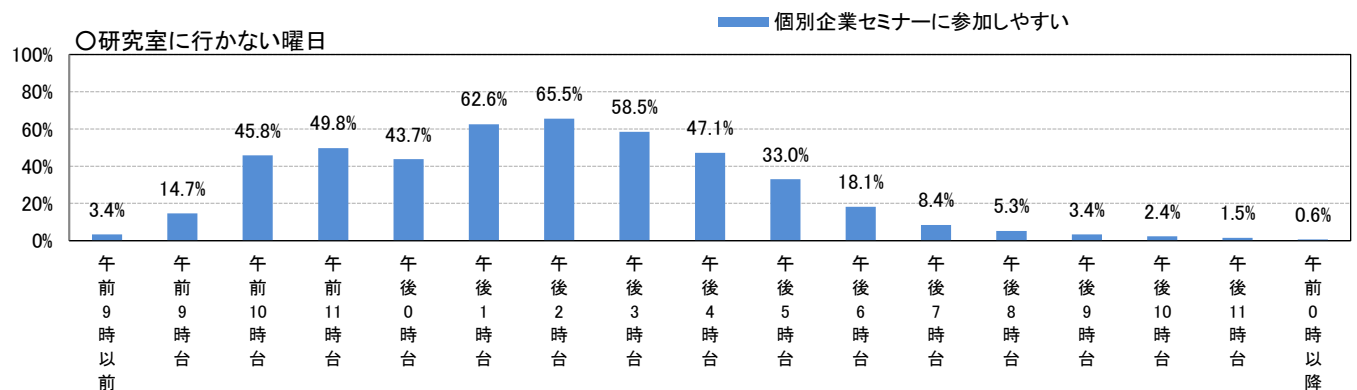
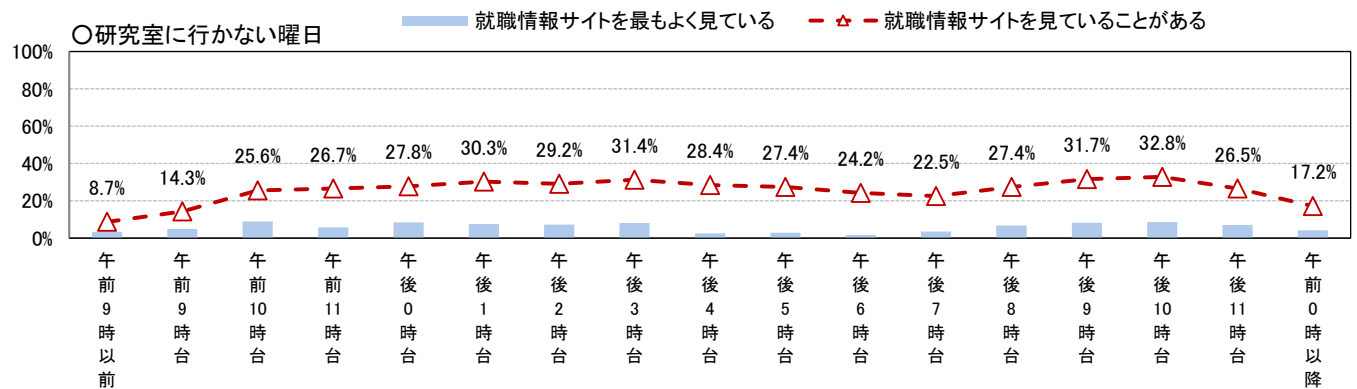
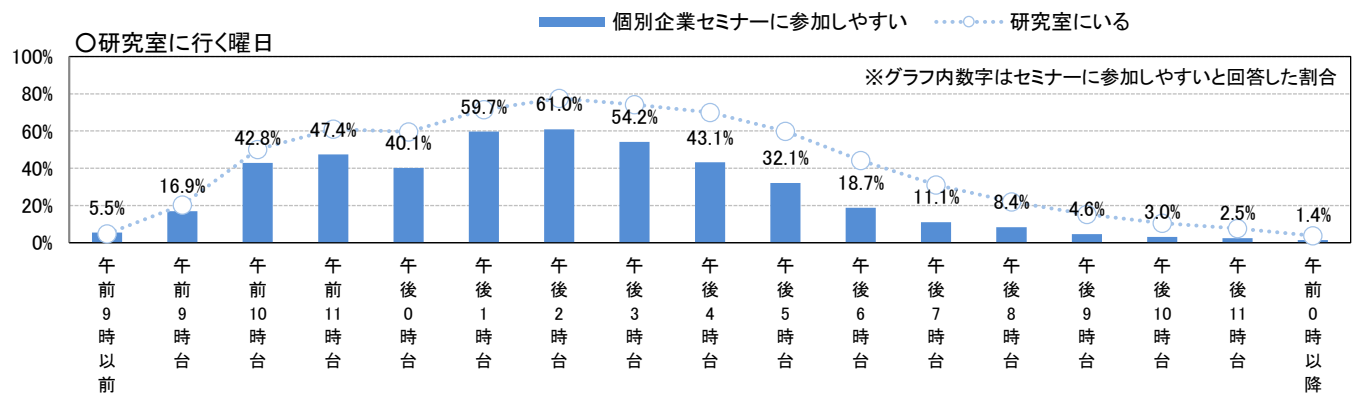
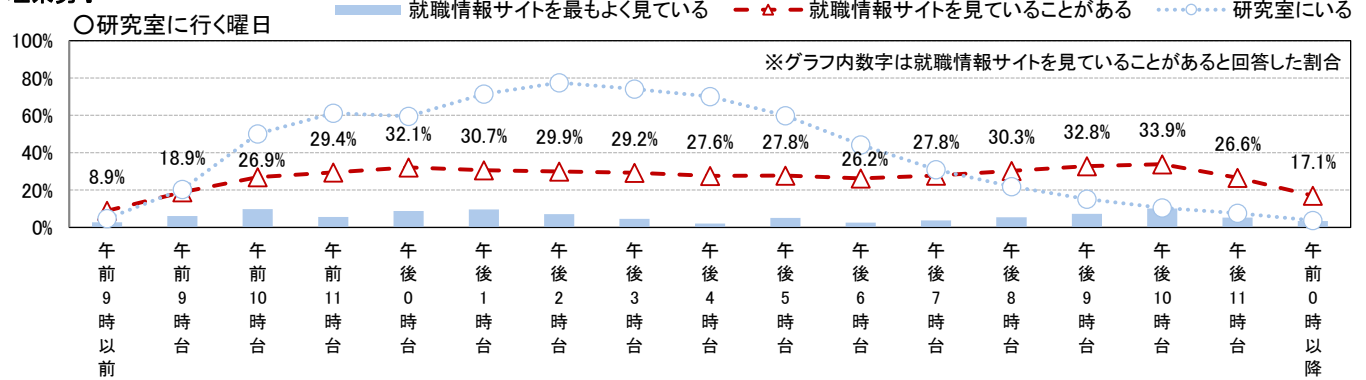
院生・その他理系



研究室に行く曜日と行かない曜日とで就職情報サイトを見ていることがある時間帯と個別企業セミナーに参加しやすい時間帯を聞いた。就職情報サイトを見ているのは午後8時台から10時台にかけてがピークタイムだった。セミナーに参加しやすい時間帯は、午後1時から午後3時台がピークで、午前10時台、11時台も高い割合だった。

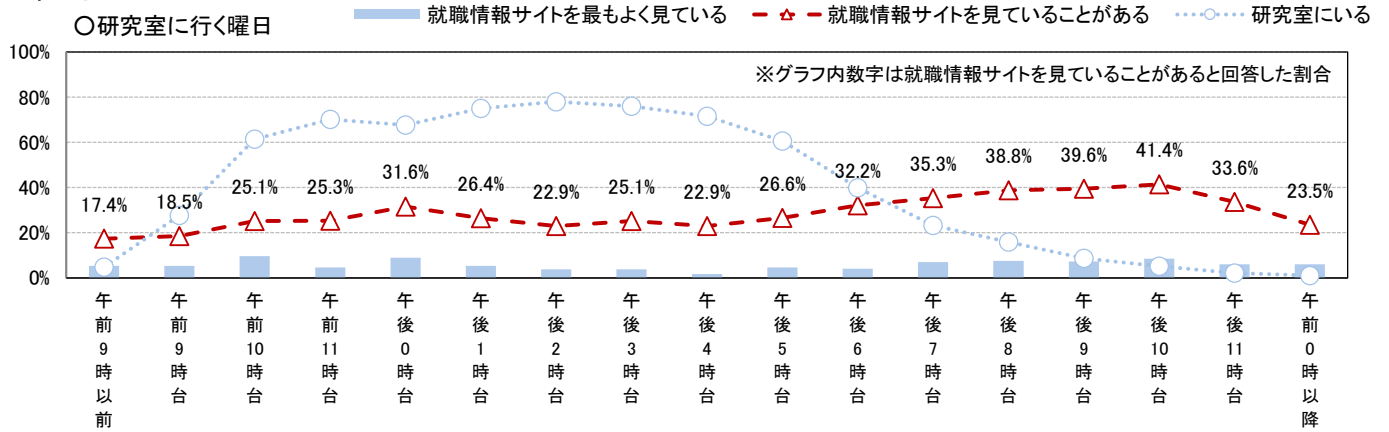
理系の学生が就職情報サイトを見ていることがある時間帯【複数回答】、就職情報サイトを最も見ている時間帯  
研究室にいる時間帯【複数回答】、個別企業セミナーに参加しやすい時間帯【複数回答】

理系男子

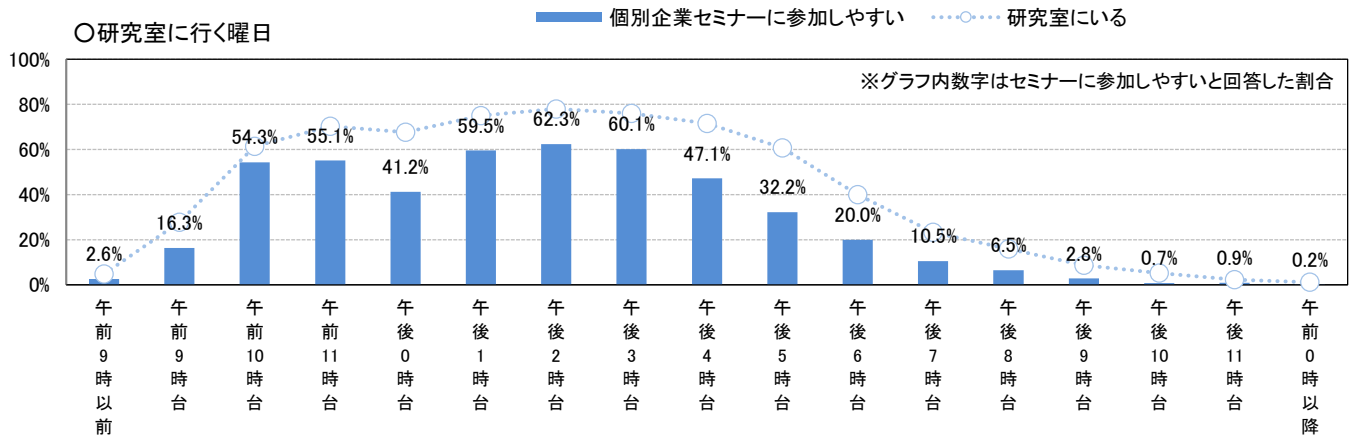


理系女子

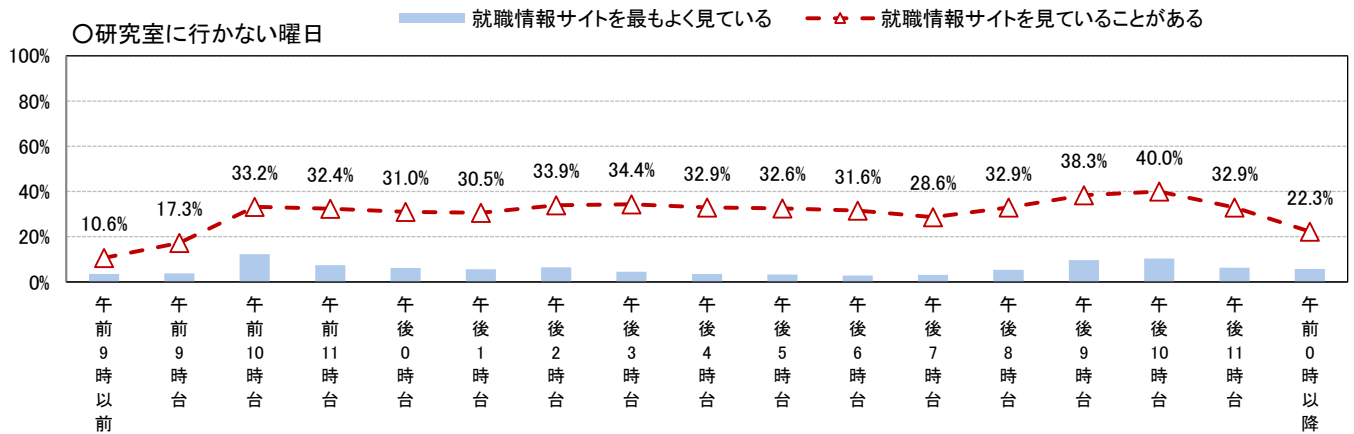
○研究室に行く曜日



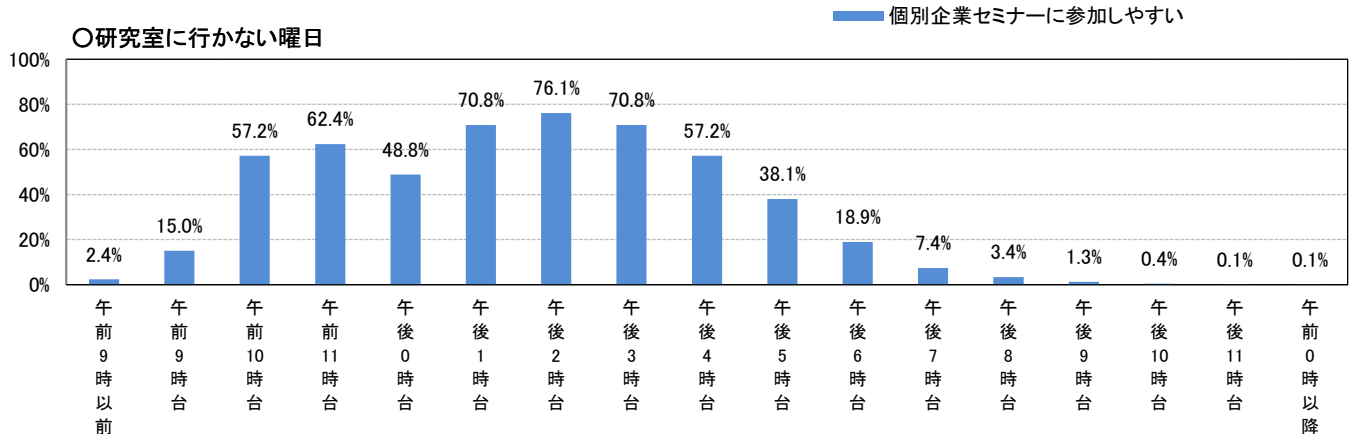
○研究室に行く曜日



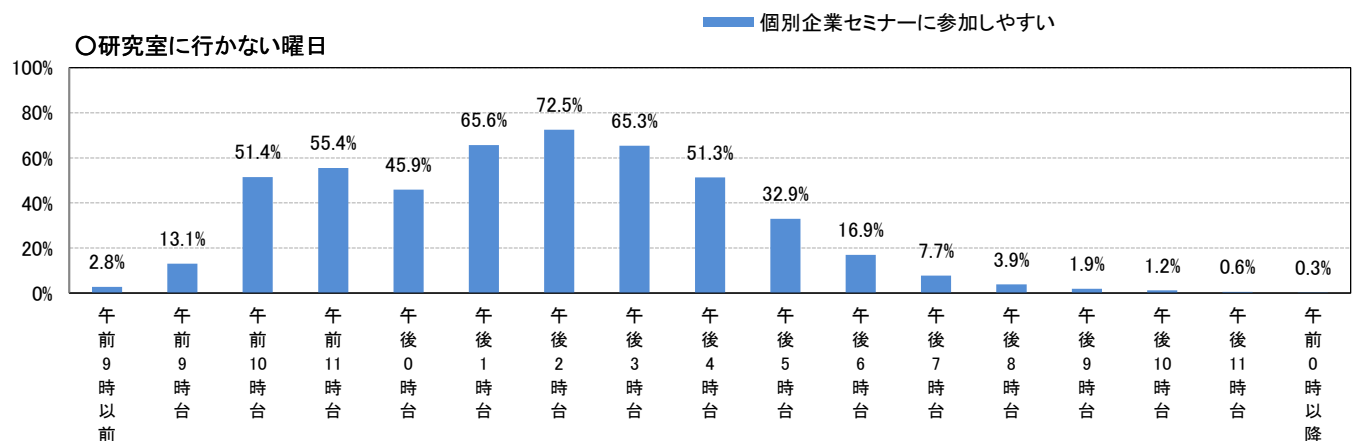
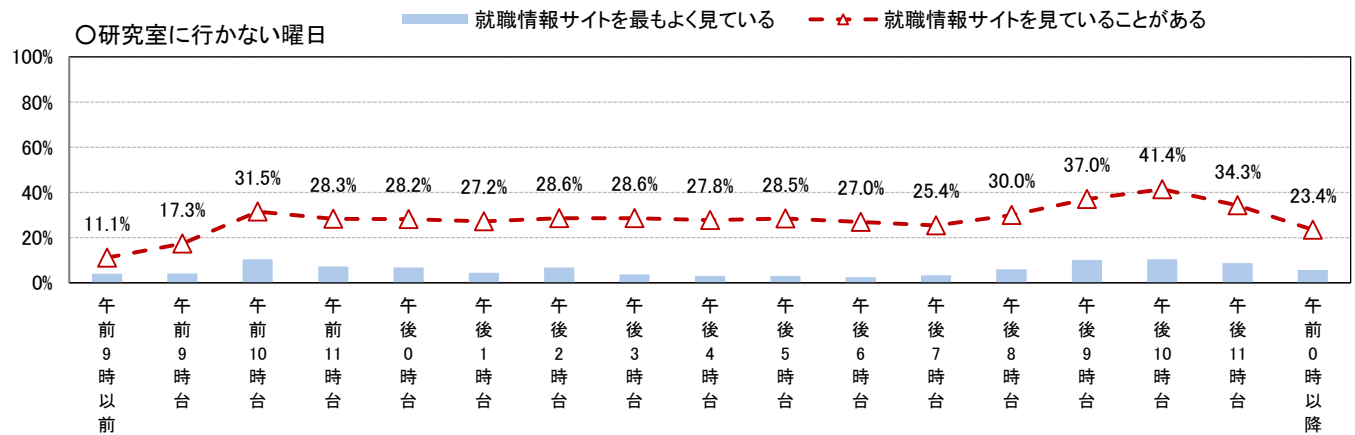
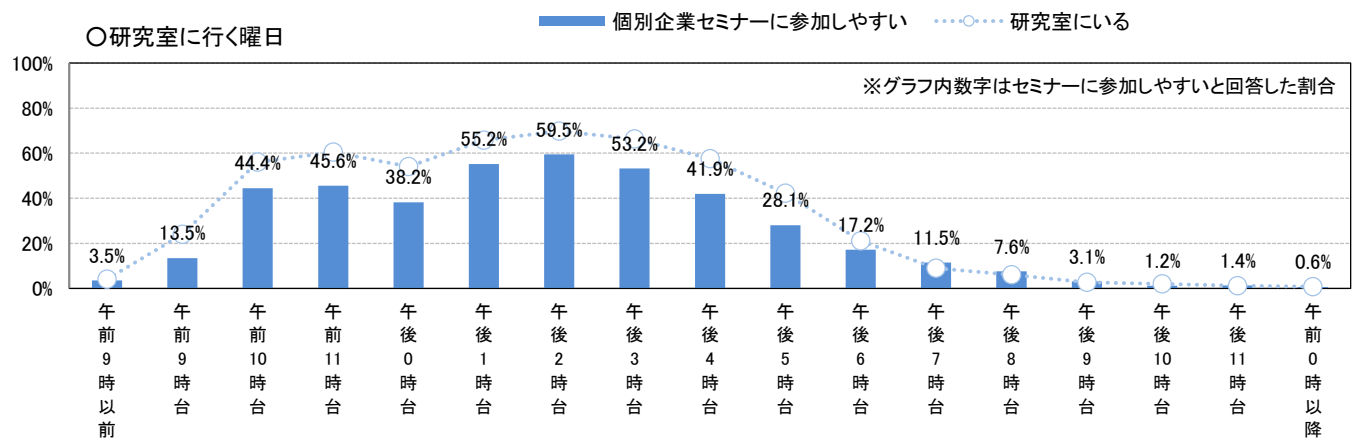
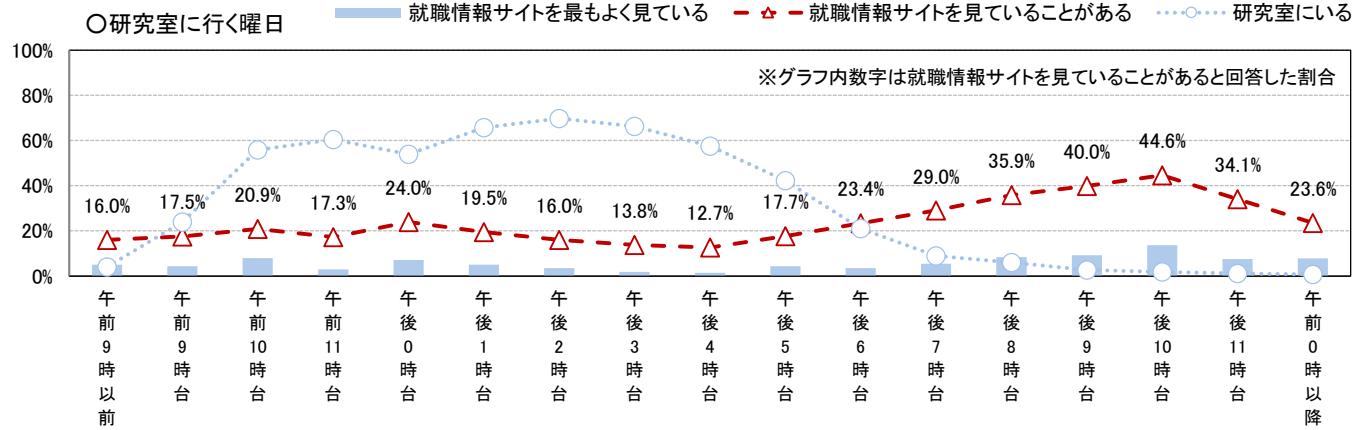
○研究室に行かない曜日



○研究室に行かない曜日



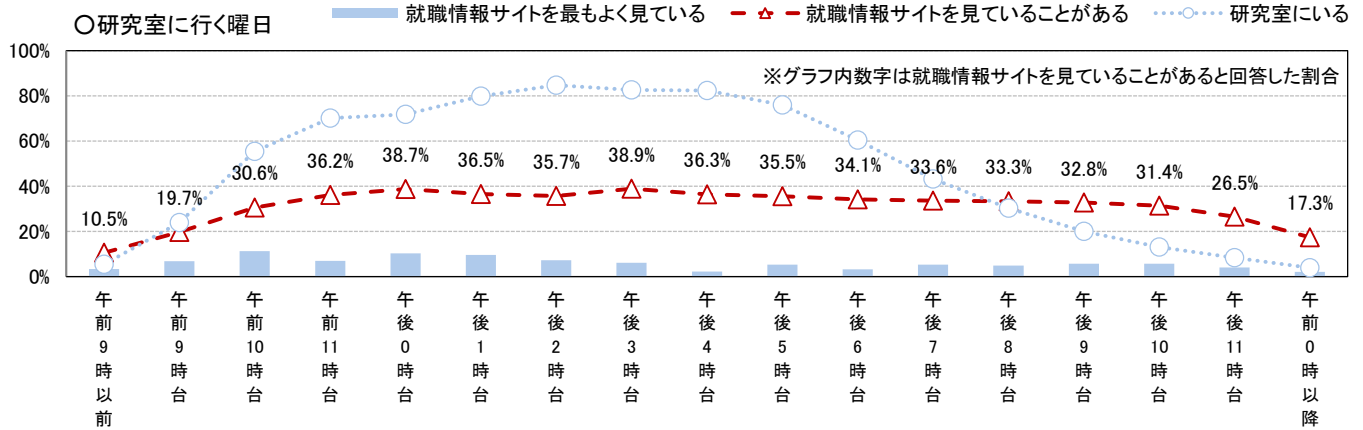
理系学部生



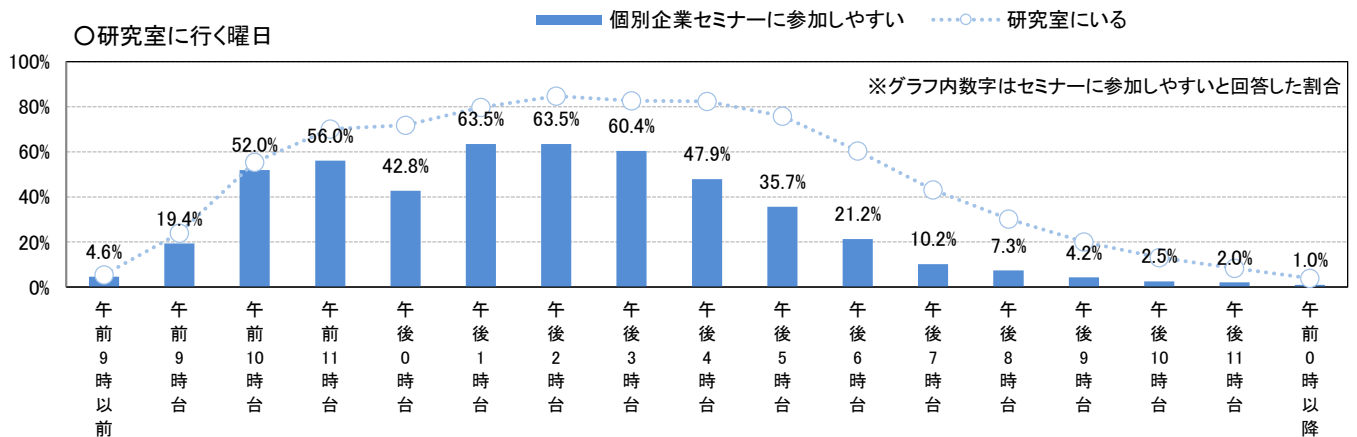


理系院生

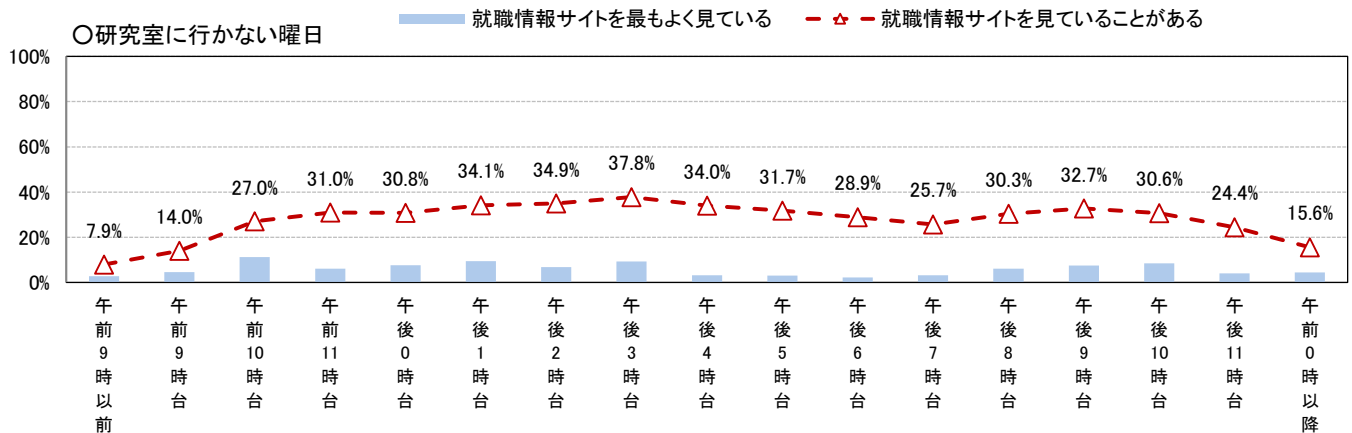
○研究室に行く曜日



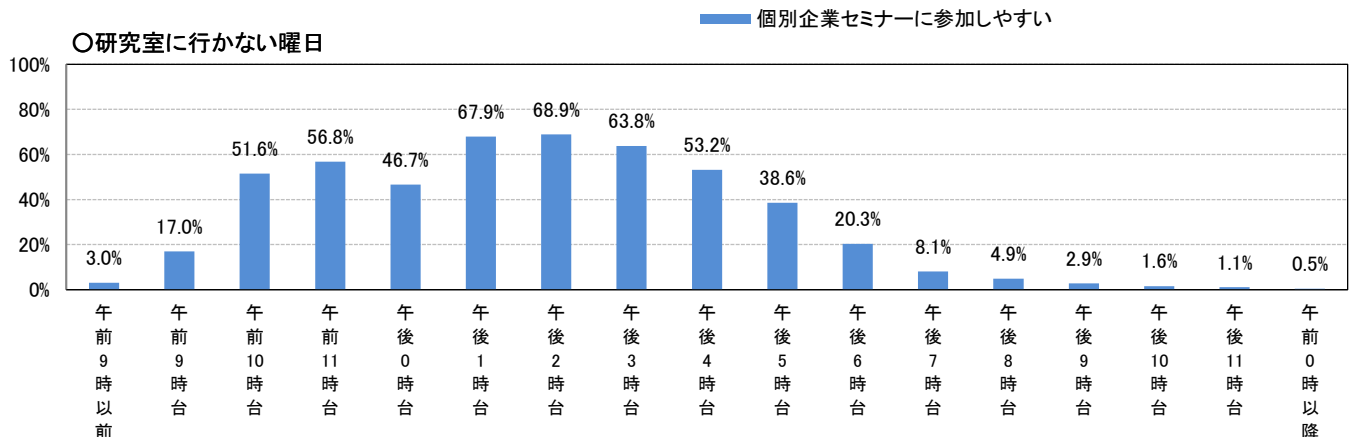
○研究室に行く曜日



○研究室に行かない曜日



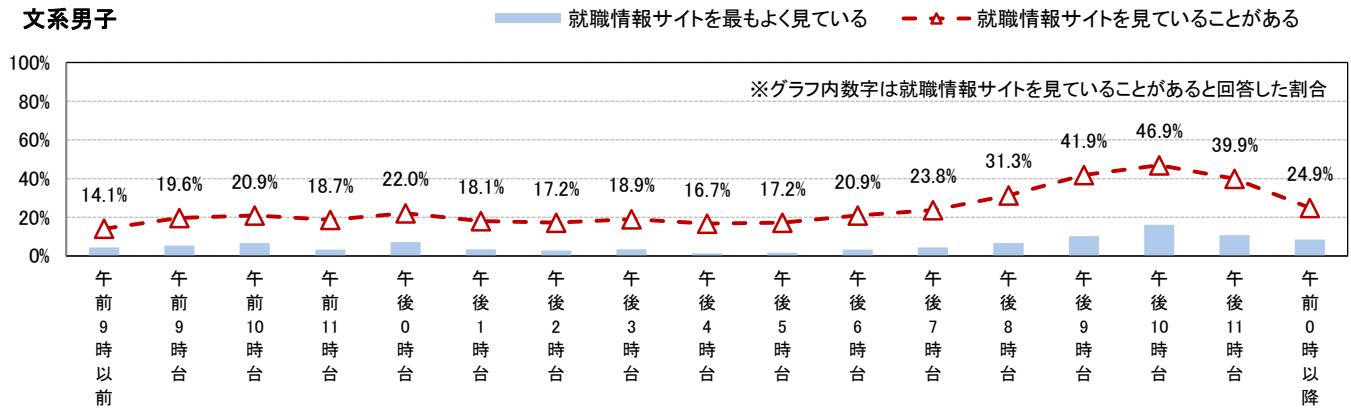
○研究室に行かない曜日



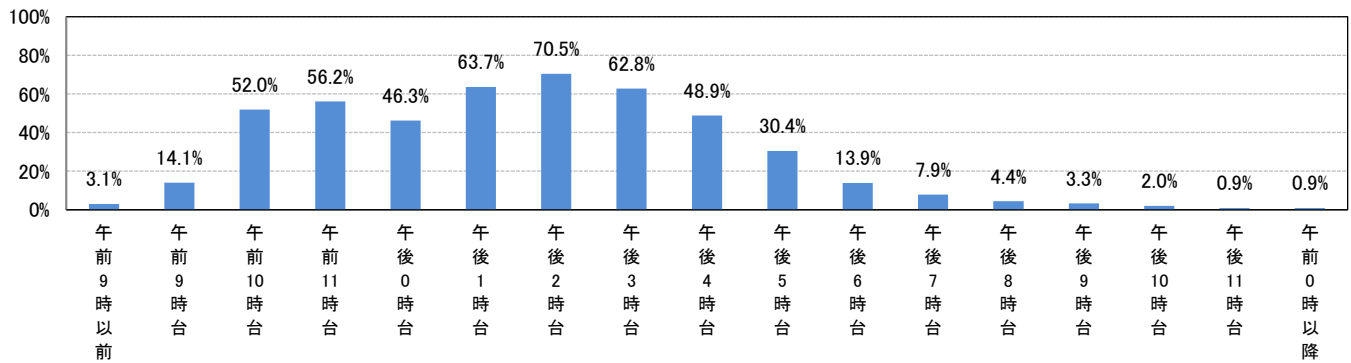
※参考:文系学生の個別企業セミナーに参加しやすい時間帯と就職情報サイトを見ていることがある時間帯

文系学生にも就職情報サイトを見ていることがある時間帯と個別企業セミナーに参加しやすい時間帯を聞いた。就職情報サイトを見ているピークタイムは理系よりやや遅く午後9時から11時にかけてだった。個別企業セミナーに参加しやすい時間帯は男女とも理系と同様に午後2時台が最も割合が高く、午後1時台、午後3時台、午前11時台も高い割合だった。

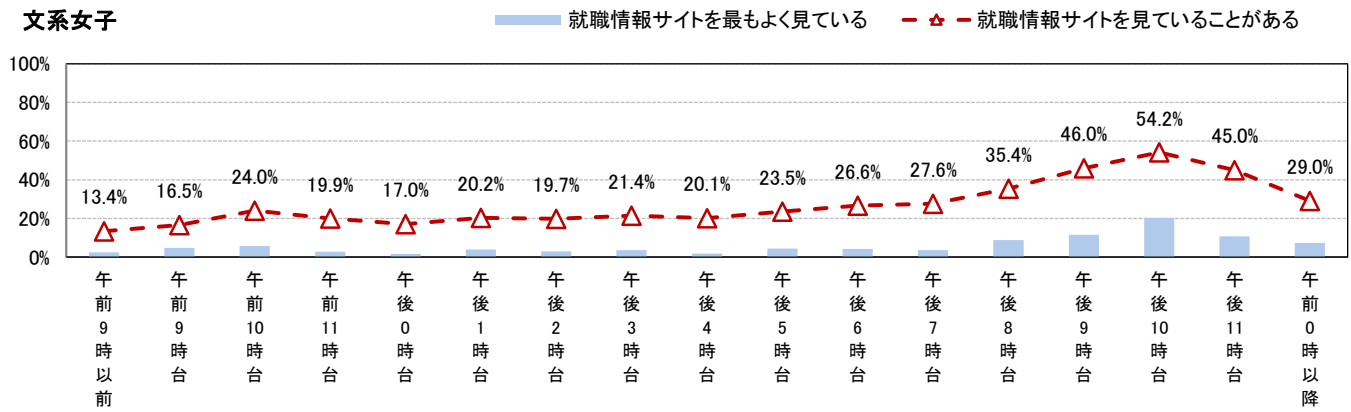
文系男子



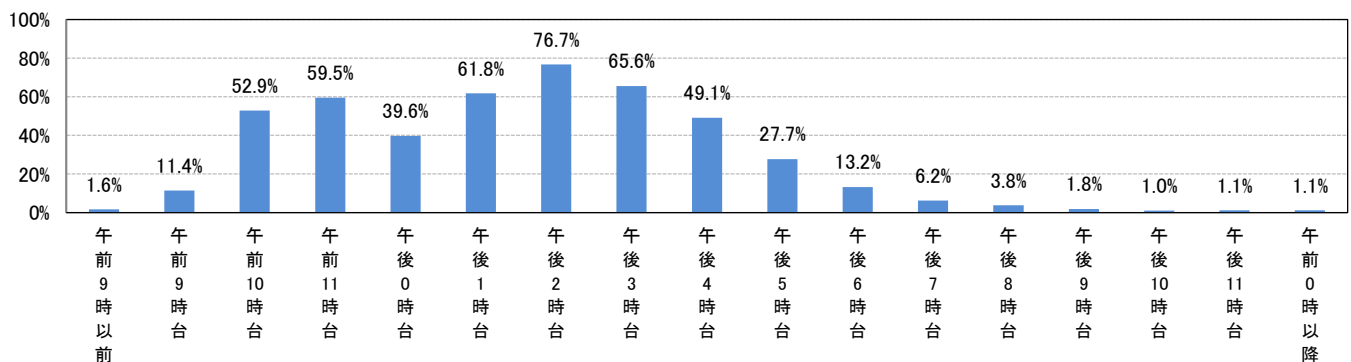
■ 個別企業セミナーに参加しやすい



文系女子



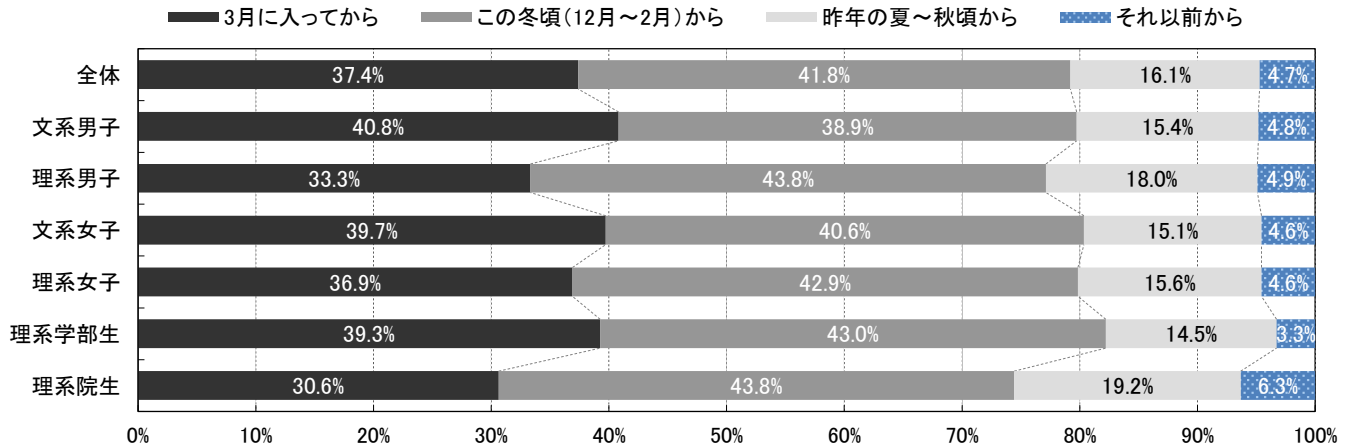
■ 個別企業セミナーに参加しやすい



■7: エントリーについて

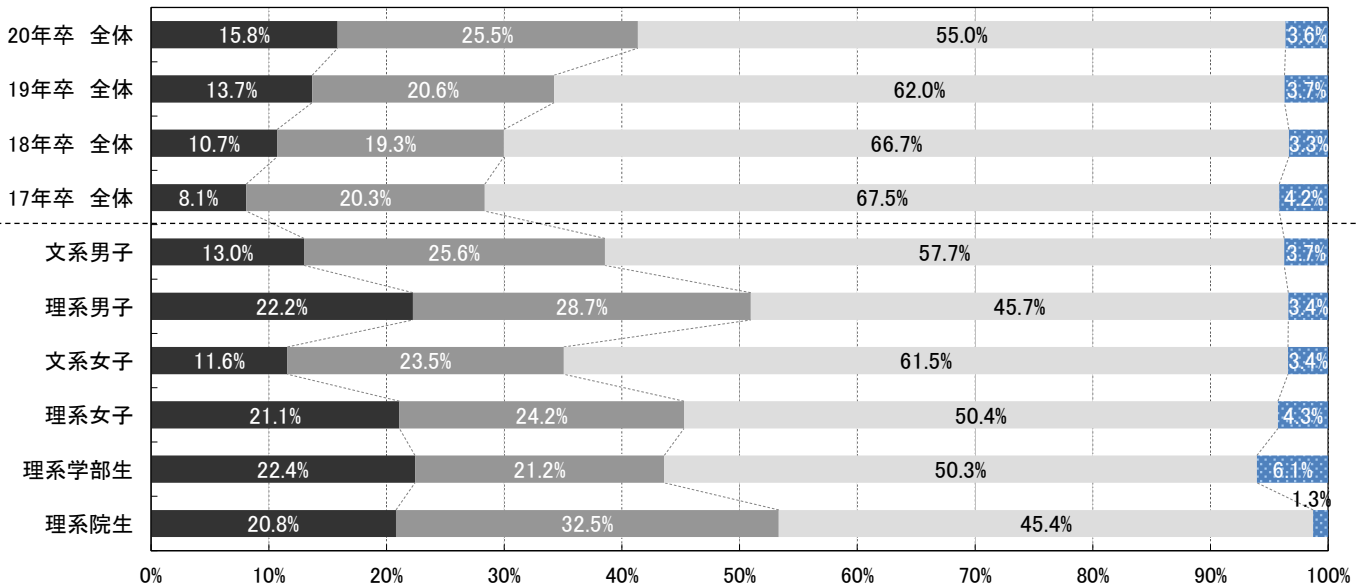
3月にエントリーした企業について「何%の企業にいつからエントリーしようと思ったか」を聞いて平均をとったところ、「3月に入ってから」は37.4%で、6割強の企業については2月以前からエントリーしようと思っていたことが分かった。現状のエントリー状況について「エントリーをすべて完了しており、今後エントリーの予定はない」と回答した学生は15.3%（前年比2.1pt増）とやや増えたが、8割強の学生は今後もエントリーを行う可能性を残している。エントリーした企業のセミナーに予約する際の、予約した企業と予約しなかった企業の違いを聞いたところ、「志望度が高い企業かどうか（18.7%）」より「開催日が自分と都合と合うかどうか（31.5%）」の方が割合が高かった。

3月にエントリーした企業について、何%の企業にいつからエントリーしようと思ったか（割合で回答・平均）



現在のエントリー状況

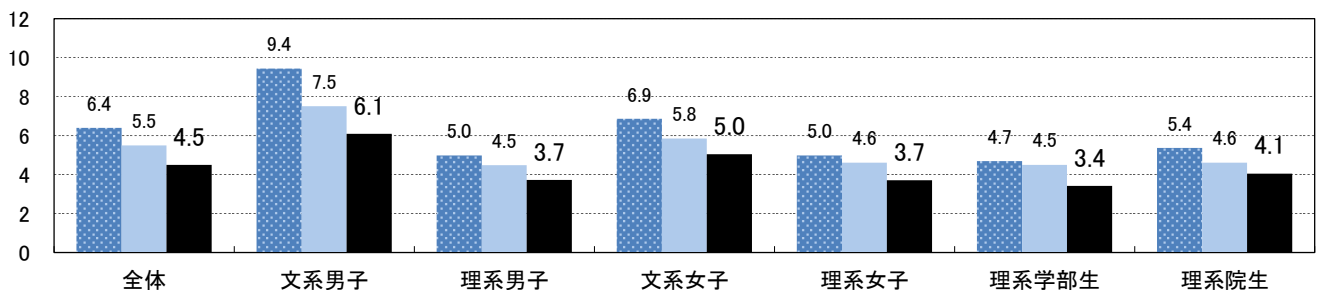
■ エントリーをすべて完了しており、今後エントリーの予定はない  
 ■ エントリーはほぼ終わり、今後エントリーする企業もすべて決まっている  
 ■ 何社かエントリーしたが、今後エントリーする企業についても引き続き探している  
 ■ エントリーに関しては、まだ何も行ってない



あと何社くらいエントリーすると思うか・社数平均

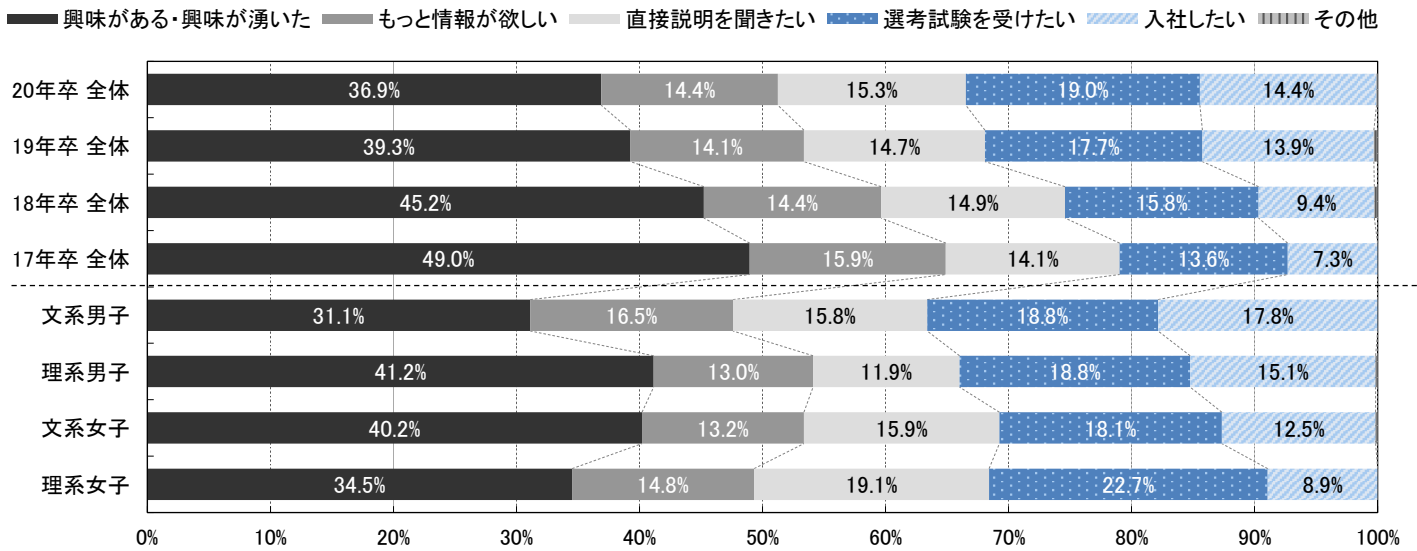
■ 18年卒 ■ 19年卒 ■ 20年卒

【単位:社】

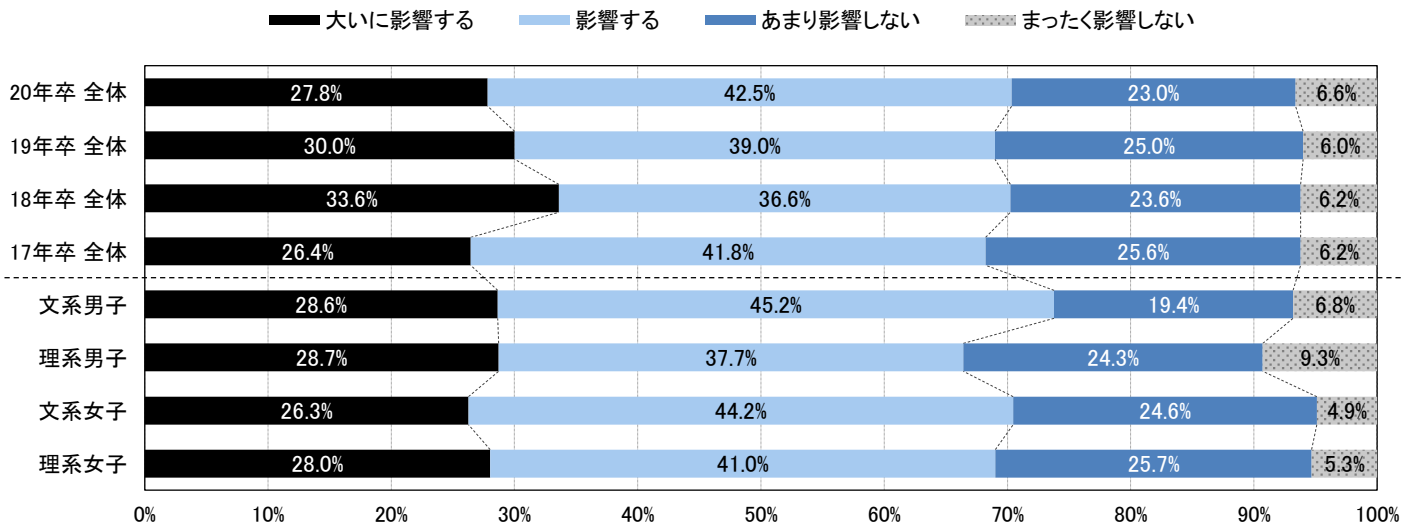


以下、エントリーしたことがある人(n=2,334)のみ回答

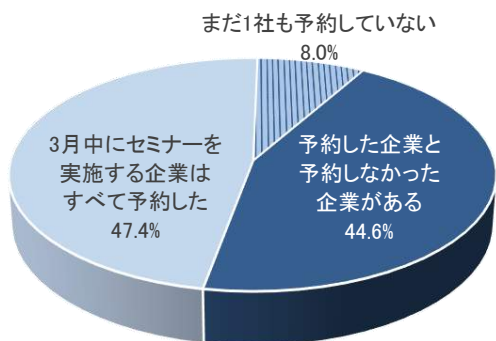
エントリーする際の気持ち



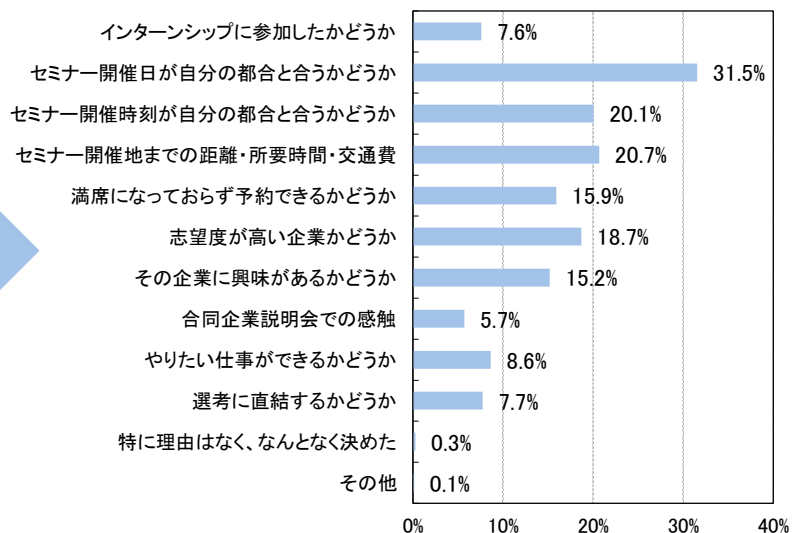
個別企業セミナーの予約がすぐできることは、あなたがその企業にエントリーをするかどうかに影響するか



3月中にエントリーした企業のセミナーを予約したか

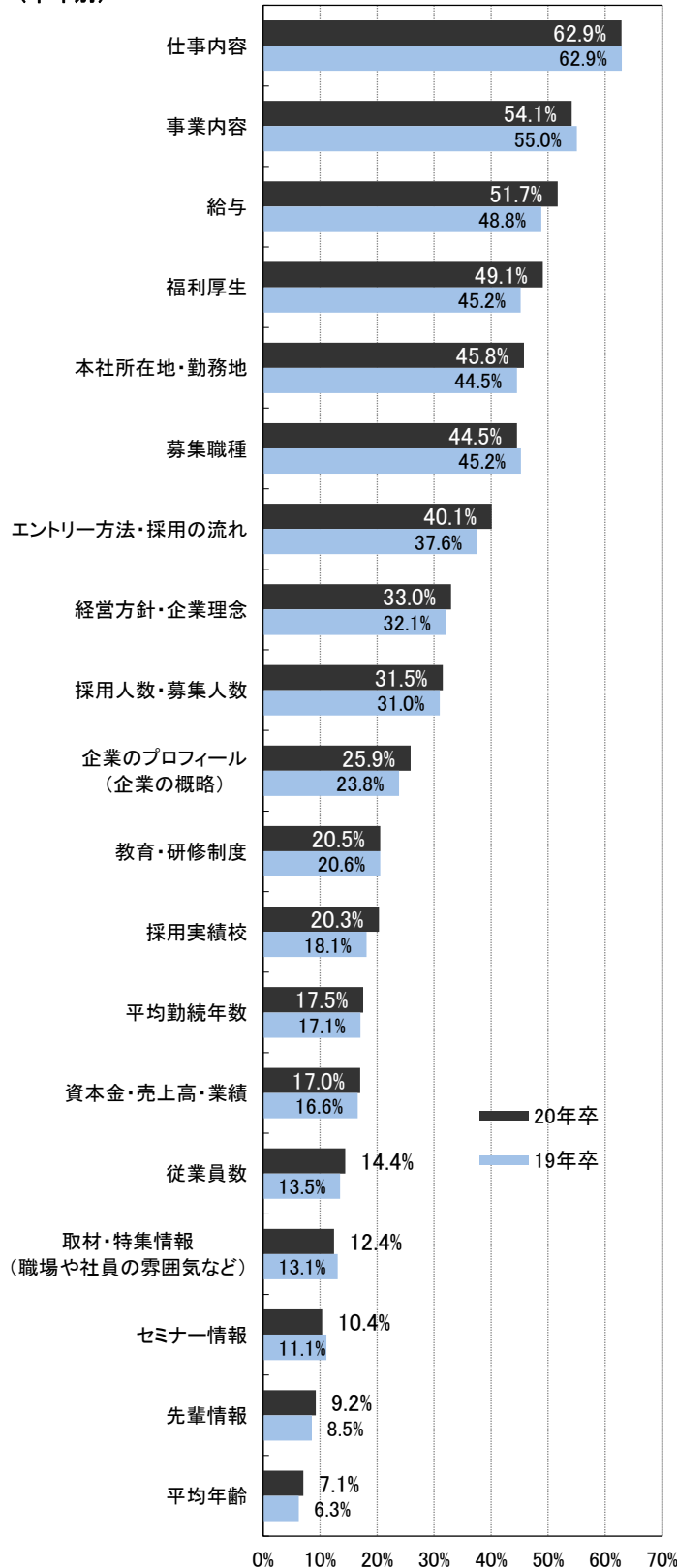


予約した企業と予約しなかった企業がある場合、その違い【複数回答】

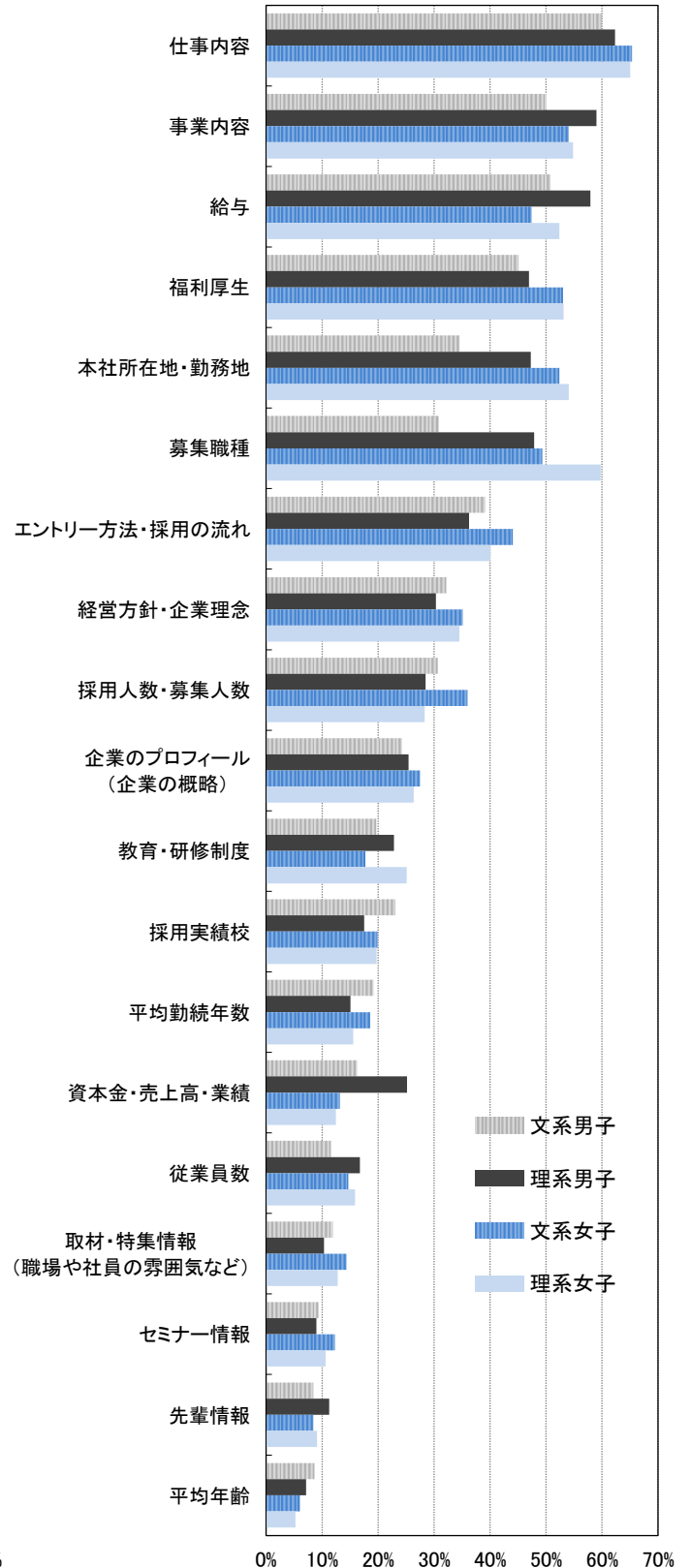


エントリーする際に見ている項目で、最も選択されたのは前年同様「仕事内容(62.9%、前年比増減なし)」だった。エントリー後に志望度を高めた情報では、最も高い割合だったのは「仕事内容(仕事のやりがいなど)(49.6%、前年比0.1pt減)」で、次が「働く環境について(福利厚生、配属先など)(42.8%、前年比2.9pt増)」だった。エントリーした企業からの連絡を受信するために使っているものを聞いたところ、最も多く使っているのは「メール(83.9%)」だが、「個別企業の採用ホームページ(55.5%)」「就職情報サイトのマイページ(50.0%)」「就職情報サイトのアプリ(50.0%)」もそれぞれ半数以上の学生が使っていると回答した。「LINE」と回答した学生は17.7%だった。

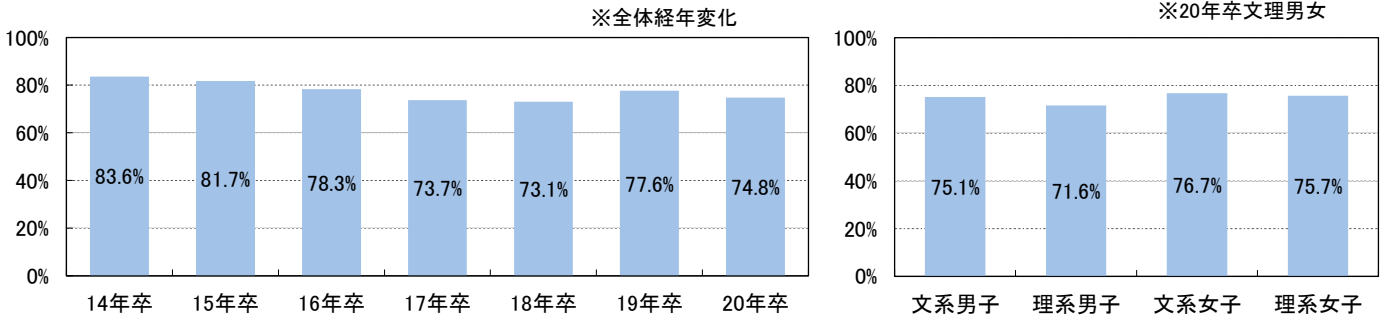
エントリーする際に見ている項目【複数回答】  
(卒年別)



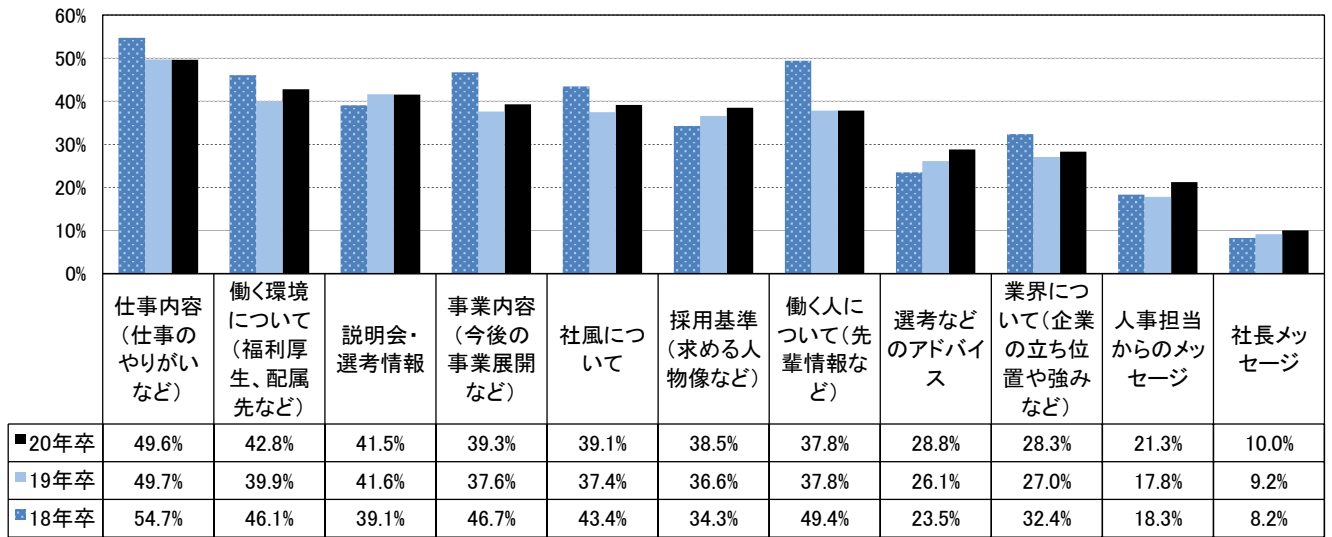
エントリーする際に見ている項目【複数回答】  
(文理男女別)



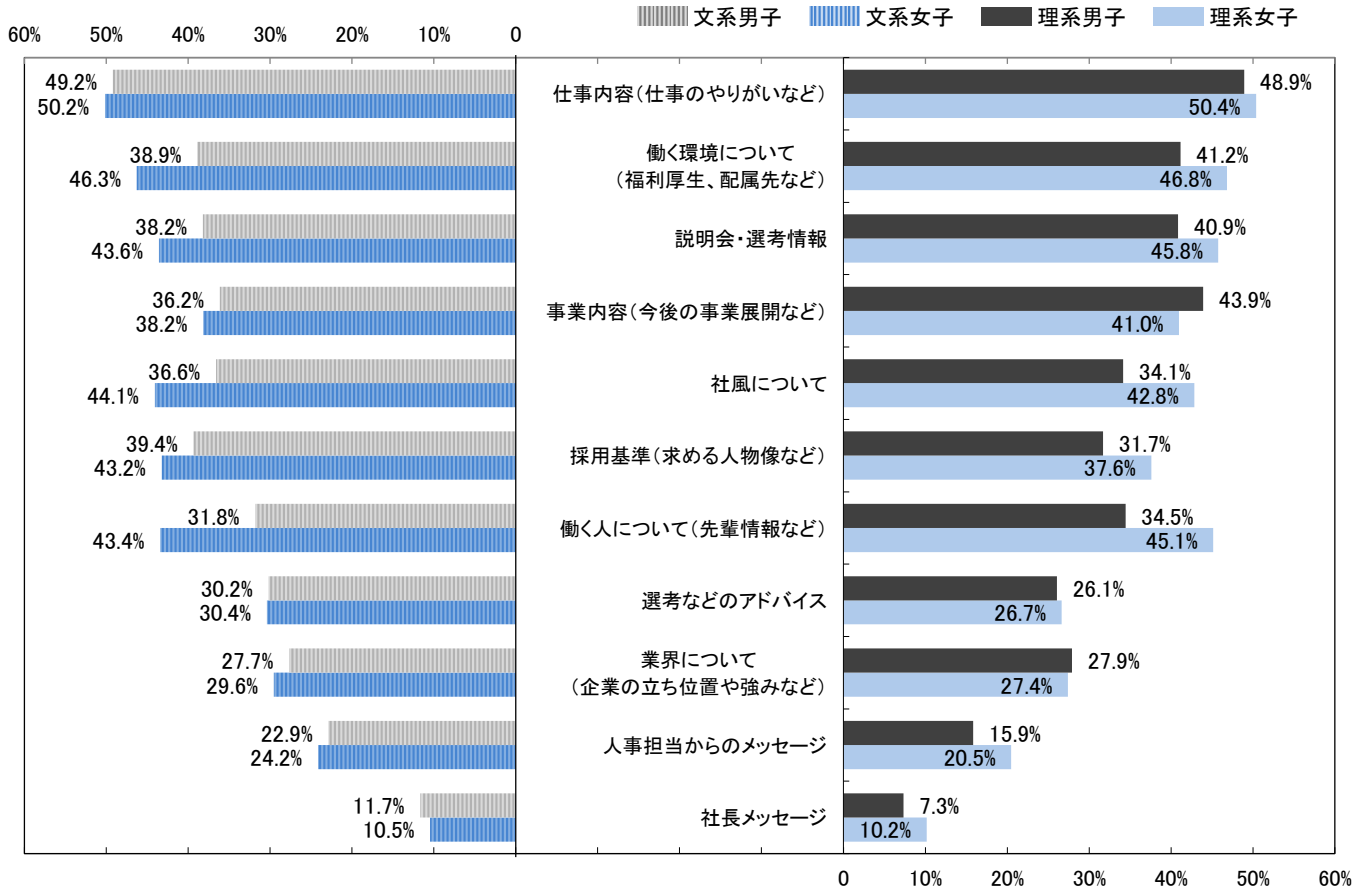
エントリーしないと見られない情報がある場合それを見るためにエントリーしたい学生の割合



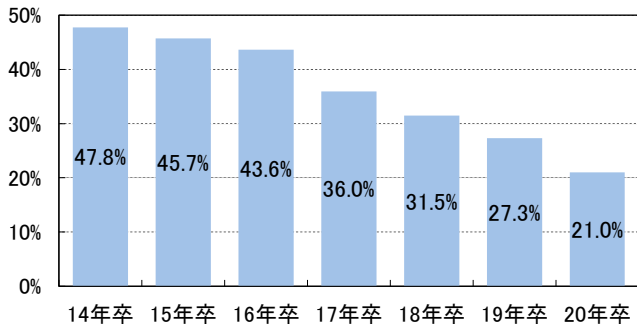
エントリー後に志望度を高めた情報【複数回答】



エントリー後に志望度を高めた情報(文理男女別)【複数回答】

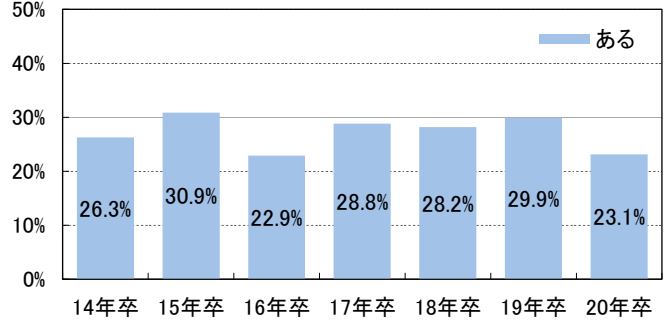


アンケートが付いていたことが理由で  
エントリーしなかったこと



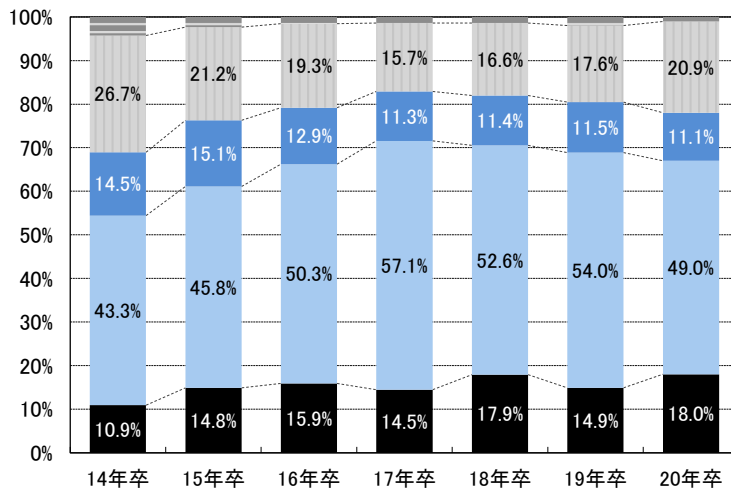
▼以下、アンケートが付いていてエントリーしなかったことが「ある」方のみ

志望度の高い企業であってもエントリーしなかったこと  
(n=520)

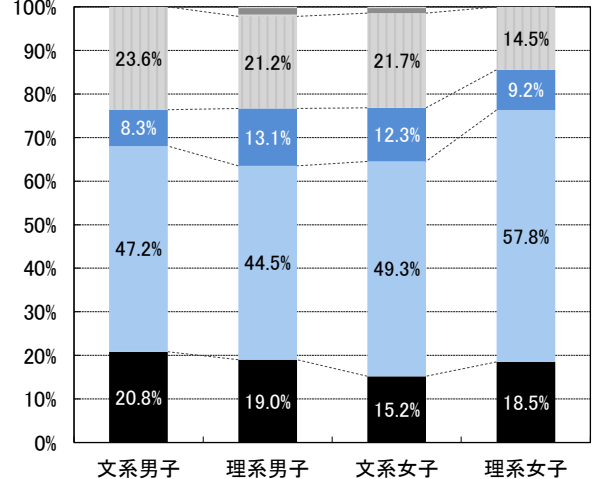


エントリーしなかった理由 (n=520)

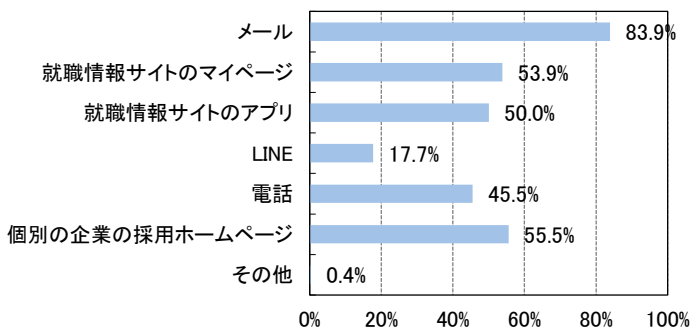
- アンケートの設問数が多すぎるから
- 回答方法が記述式等、手間が掛かるから
- アンケート内容に答えられないと思ったから
- アンケートの内容で選考されると思ったから
- その他



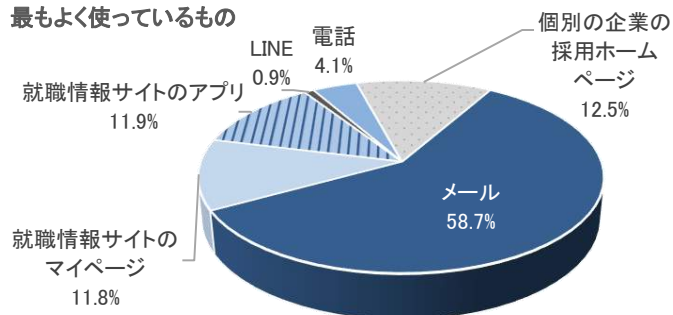
(文理男女別)



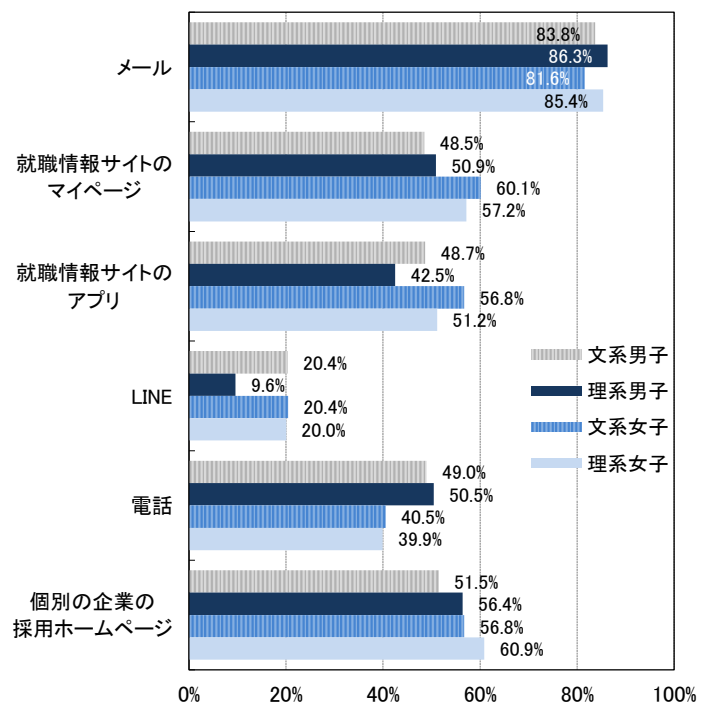
エントリーした企業からの連絡を受信するために使っているもの【複数回答】



最もよく使っているもの



(文理男女別)

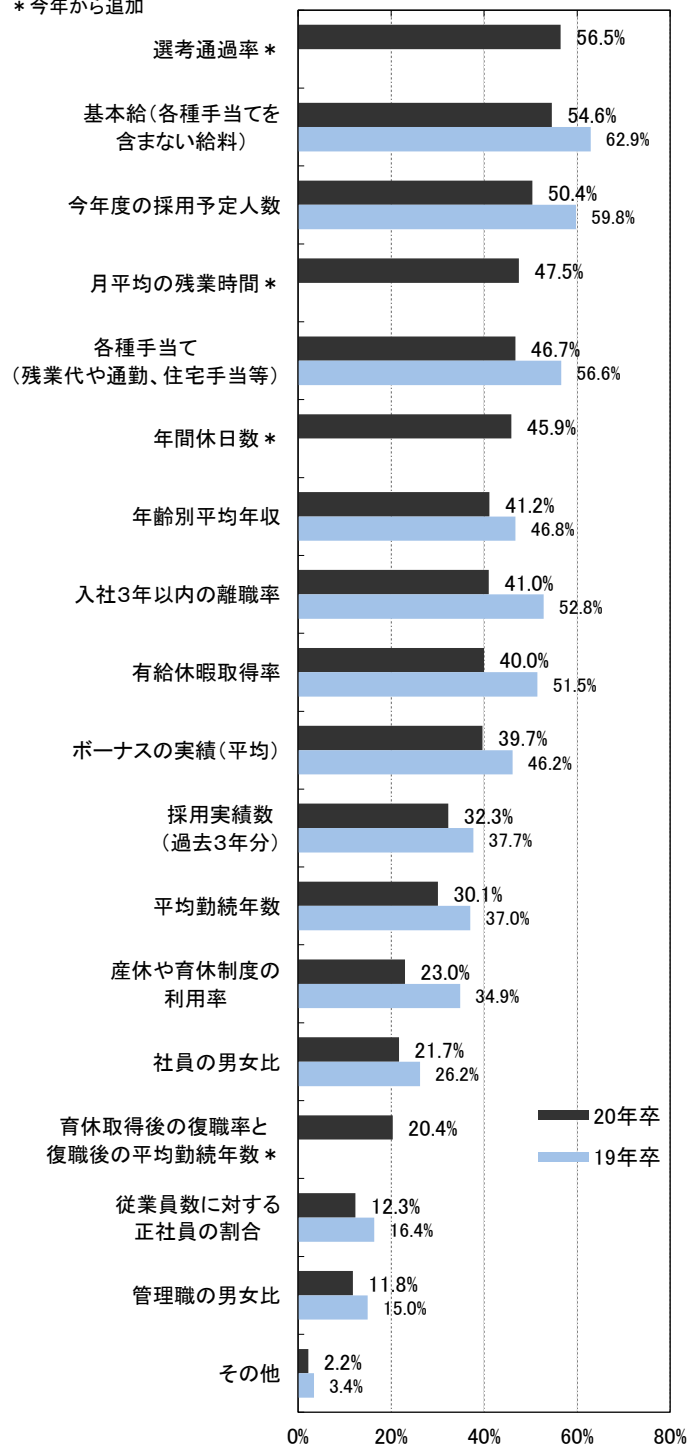


■8: 今後の就職活動について

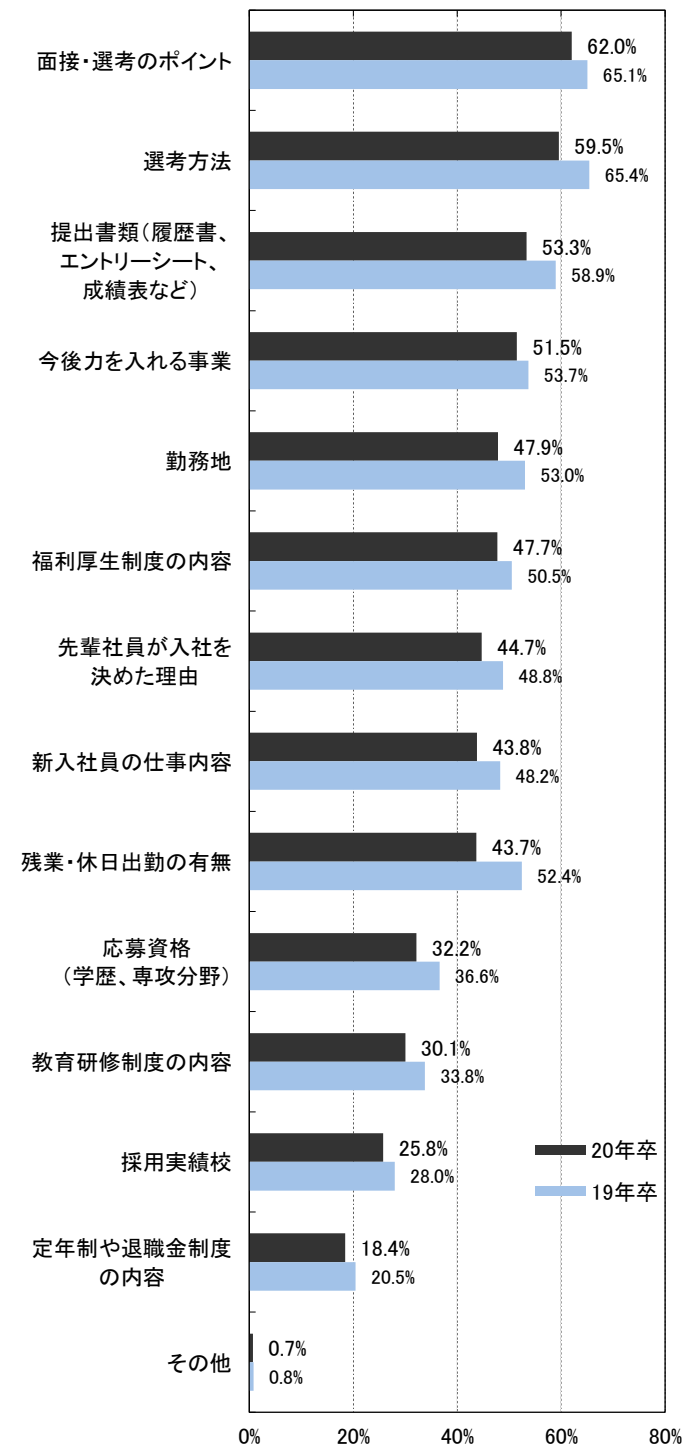
企業に公開してほしいデータの上位は「選考通過率 (56.5%)」「基本給 (各種手当を含まない給料) (54.6%)」「今年度の採用予定人数 (50.4%)」だった。今年から選択肢に追加した「月平均の残業時間 (47.5%)」「年間休日数 (45.9%)」は、いずれも4割を超えた。公開してほしい情報では「面接・選考のポイント (62.0%)」が最も高く、次が「選考方法 (59.5%)」だった。10連休中 (4/27~5/6) の就職活動について聞いたところ、「10連休までに就職活動を終わるつもり」は20.2%、「10連休中も就職活動をするつもり」は36.1%、「10連休中はいったん就職活動を休むつもり」は18.3%だった。「終わるつもり」の学生の割合は理系のほうが文系より高い。面接の際、私服で来るように言われたらどう感じるか、では「何を着て行ったらいいかわからないので困る」学生の割合 (56.7%) が圧倒的に高かった。インターンシップに参加した企業のその後の活動では「参加者限定セミナーに参加した」企業の割合 (22.0%) は前年より高くなったが、「採用選考を受けた+受けるつもり」の企業の割合 (49.2%) は前年より低くなっている。

企業に公開してほしいデータ【複数回答】

\* 今年から追加

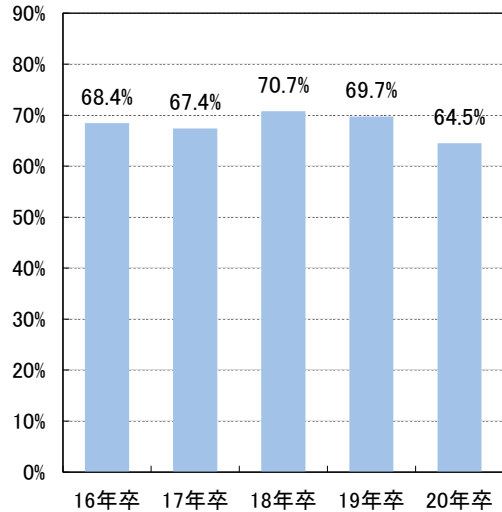


企業に公開してほしい情報【複数回答】

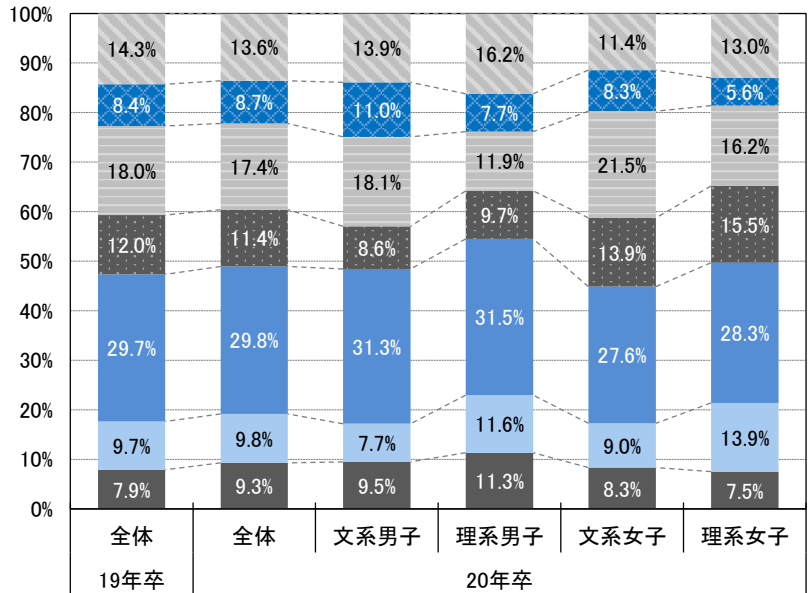




企業の情報やデータを知って  
志望度が下がった経験がある割合



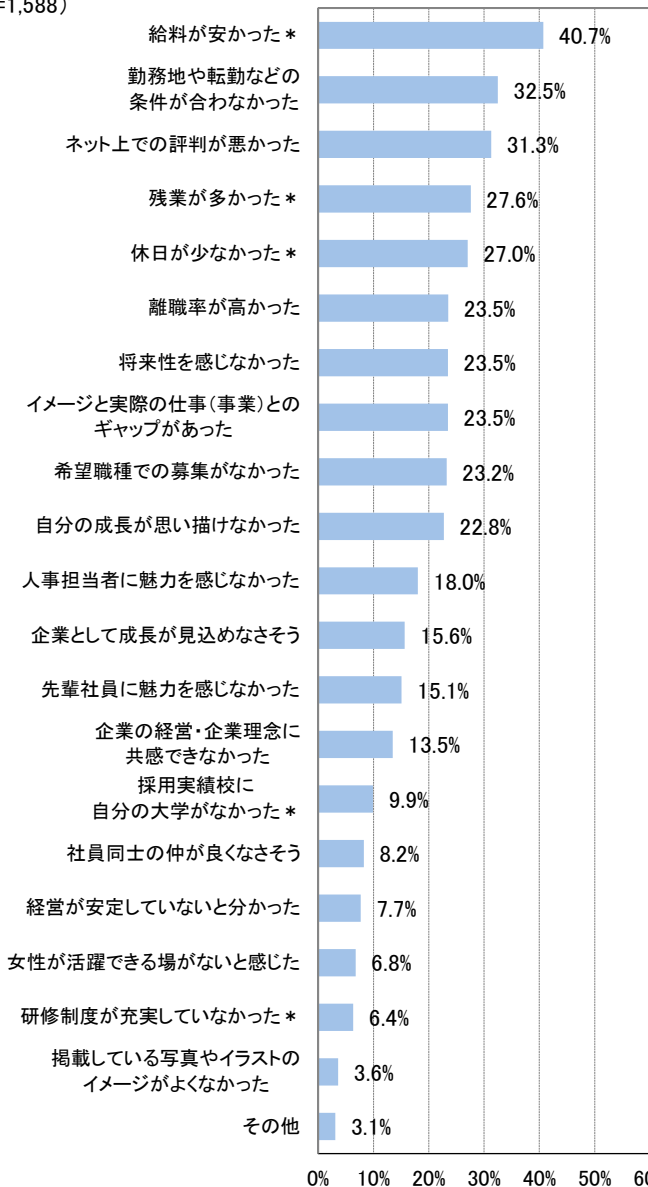
今後の就職活動の方向性について、  
現時点で最もあてはまるもの



志望度が下がった経験のある方のみ:  
志望度が下がった理由【複数回答】

(n=1,588)

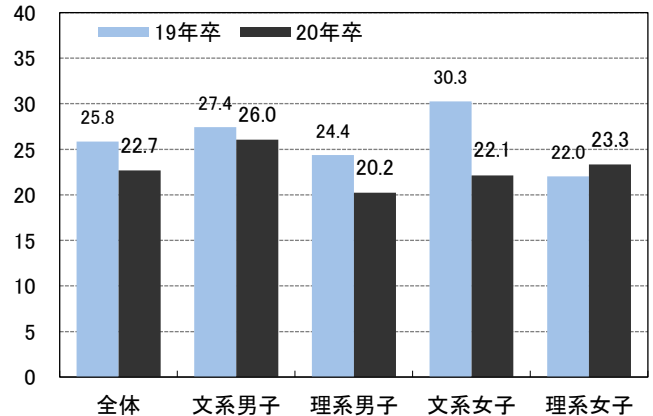
\*今年から追加



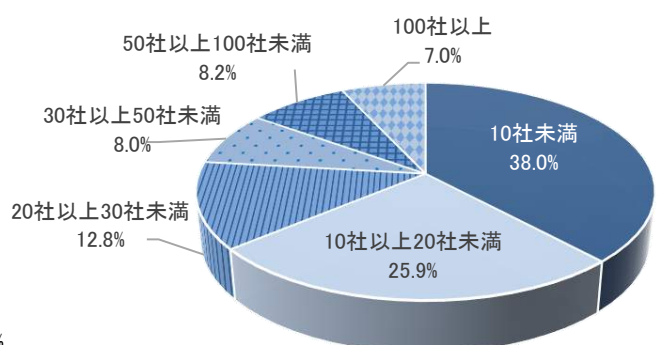
- 業界を重視
- 職種を重視
- 勤務地を重視
- 社内の人間関係を重視
- 給与・福利厚生等、待遇面を重視
- 仕事内容を重視
- 社会貢献度を重視

検索結果の企業一覧は平均何社くらいまで見るか

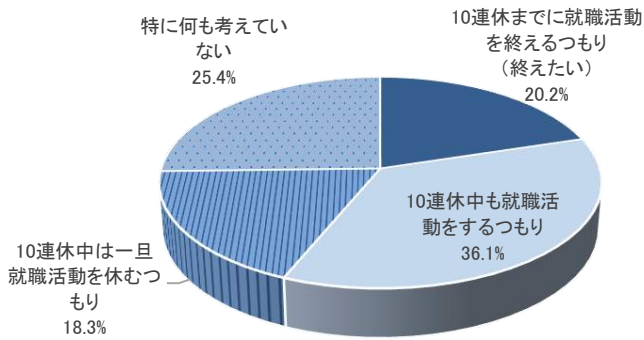
【単位:社】



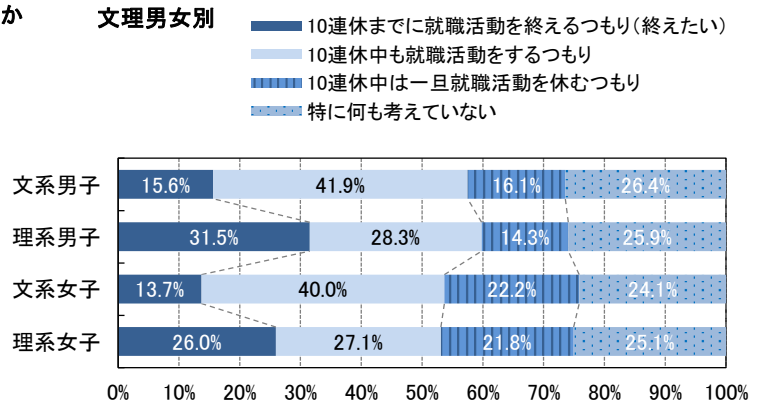
検索結果の企業一覧は平均何社くらいまで見るか (分布)



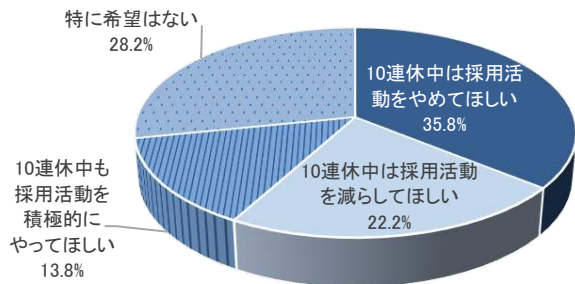
10連休中(4/27~5/6)の就職活動についてどのように考えているか



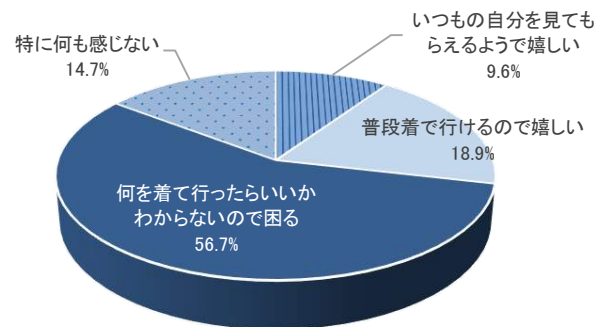
文理男女別



10連休中の企業の採用活動(個別企業セミナーや面接など)について希望はあるか



面接の際、私服で来るように言われたらどう感じるか

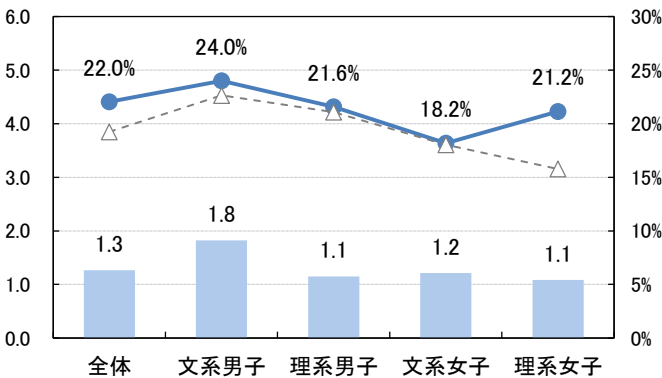


※以下、インターンシップに参加したことのある学生のみ回答(n=1,841)

インターンシップの参加企業のうち

参加者限定セミナーに参加した企業数平均と参加社数に対する割合

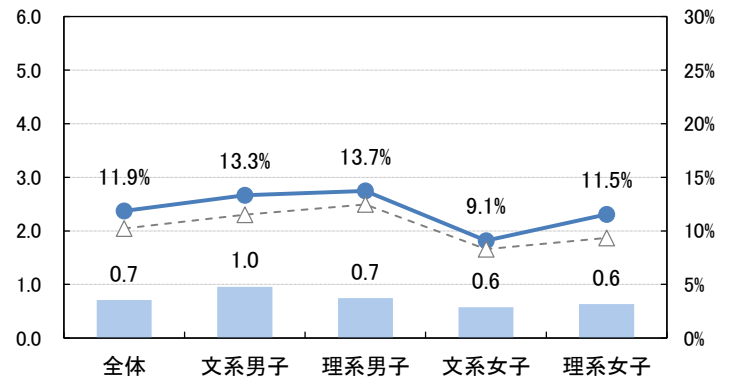
【単位:社】



インターンシップの参加企業のうち

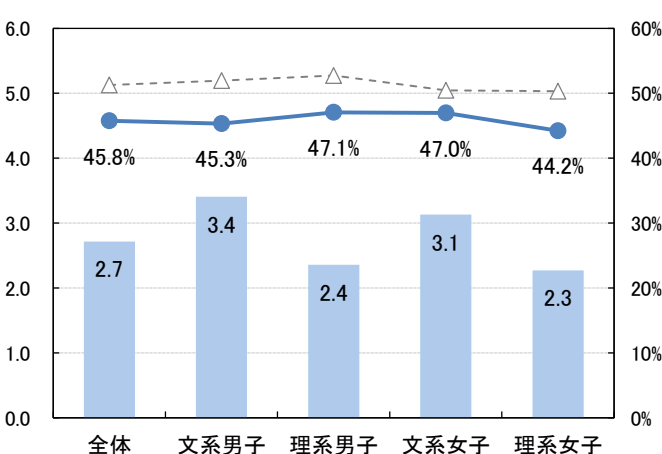
参加者向け面談を受けた企業数平均と参加社数に対する割合

【単位:社】



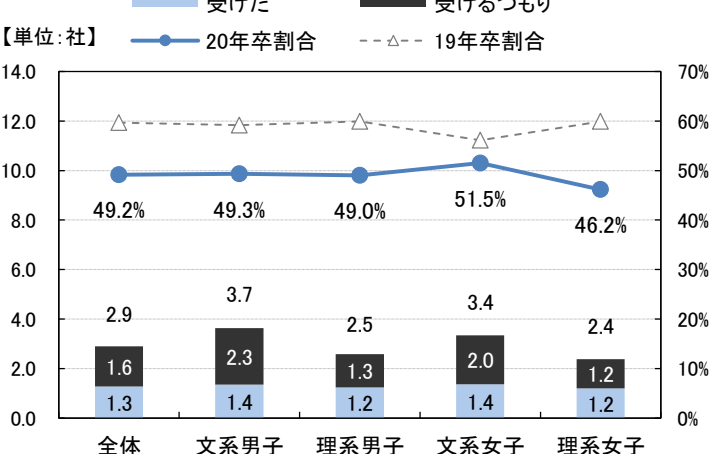
インターンシップの参加企業のうち3月以降、エントリーした企業の数平均と参加社数に対する割合

【単位:社】



インターンシップの参加企業のうち採用選考を受けた数 + 今後受けるつもりの数平均と参加社数に対する割合

【単位:社】

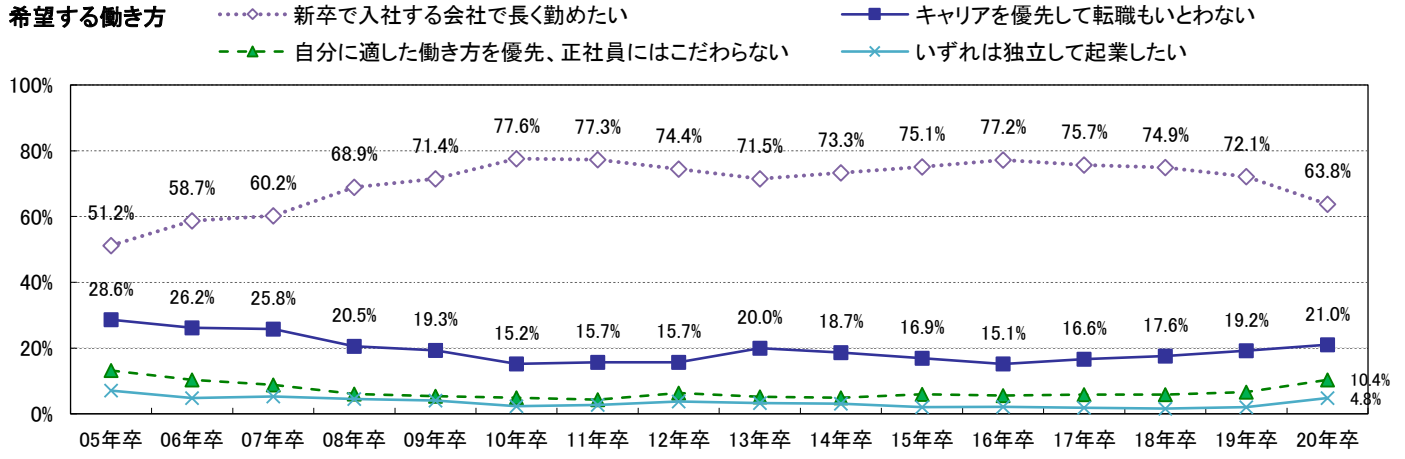


■9: 就職に関する志向について

学生の希望する働き方については、「新卒で入社する会社で長く勤めたい」が63.8%で、12年ぶりに7割を切った。「キャリアを優先して転職もいとわない」は21.0%で4年連続で増加した。

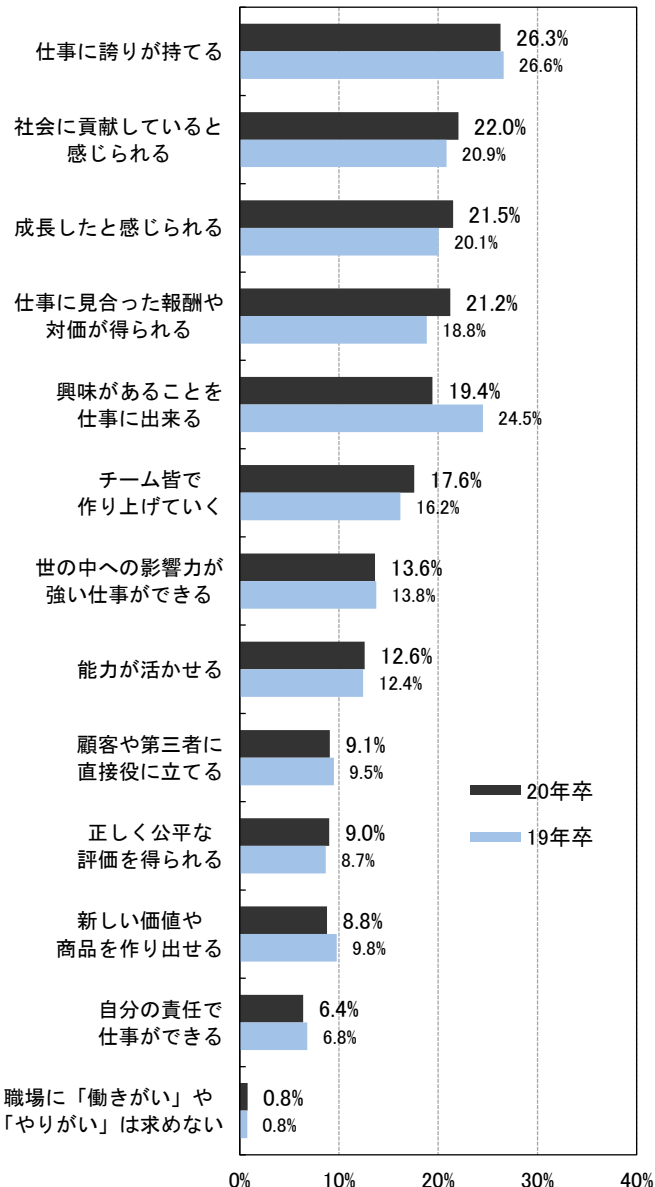
社会人として働くことで得たいものでは、前年同様「やりがい・充実感（72.1%）」が最も高い割合だった。

転職がある企業について聞いたところ「就職したくない（9.8%）」「できるだけ避けたい（17.4%）」は合わせて3割弱だった。

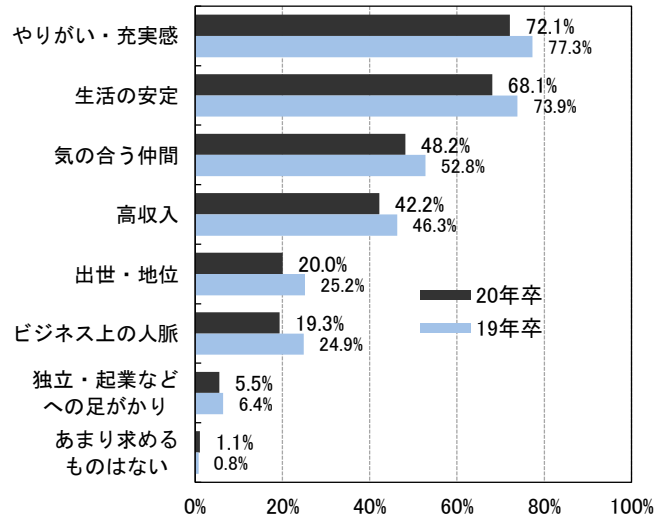


※12年卒以前はすべて10月に、13年卒-15年卒は12月に調査実施 ※13年卒以後はウエイトバック集計後の数値

どのような職場であれば「働きがい」や「やりがい」を感じるか【2つ選択】



社会人として働くことで得たいもの【複数回答】



転職がある企業についてどう思うか

